大連全市を五方面 四十三區に分つ
人類相愛のため活動を期待さる
方面委員分擔區域

大連市内に於ける社會狀態並に居住民の生活狀態を査察し之が改善增進を圖る爲め關東廳で計畫中であつた方面委員制度は、十一日規程の發令と同時に全市一圓に施行されいよ〳〵十五日發行さるゝ叙説式と共にその使命に向つて活躍する事になつた、方面區域は左の如く全市五方面、四十三區に分ちその活動の根幹ともなるべき委員の職務は目下所轄大連民政署より

關東廳に 申し出

一、一般社會狀態を查察し之が改善向上を圖ること
二、救濟または指導を要する者に對し各個の事情を精査し之れに對する適當なる措置を講ずること
三、人事の相談に應ずること
四、不良住宅地域内に於ける衞生風紀の改善を圖ること
五、既設社會施設の活動を助成し新に施設を要すべき事業等を攷究すること
六、その內特に民政署長より委囑せられたる事項

を處理し以て共同共榮、隣保相扶の實を擧げんとするもので關東長官これを囑託し民政署長事務を統轄することになつてゐる、なほ

方面區域

は日本人側四方面、中國人側一方面、計五方面に分ち更にこれを四十三區に分轄、四十三名の委員を囑託しその上方面事務の連絡を圖る爲め各方面常務委員一名を置くが委員は任期二年、その區域內容は左の通りである

▲第一方面　日の出町區、千代田町區、明治町區、南山麓區、近江町區、霧島町區、薩摩町區、山縣通り區、以上八區、八委員

▲第二方面　紀伊町區、日本橋區、松林町區、監部通り區、浪速町區、大山通區、伊勢町區、入船町區、以上八區、八委員

▲第三方面　磐城町區、信濃町區、西廣場區、越後町區、西公園町區、若狹町區、春日町區、嶺前北區、嶺前南區、以上九區、九委員

▲第四方面　伏見臺東區、伏見臺西區、小崗子區、霞町區、大正通區、沙河口區、星ケ浦區、聖德街區、白菊町區、以上九區、九委員

▲第五方面（中國側）　千代田町區、明治町區、近江町區、紀伊町區、監部通區、小崗子北區、小崗子南區、聖德街區、沙河口區、以上九區、九委員

なほ各方面內の委員を以て委員會を組織しその調査および整理事項に關し研究または實行に當る事になるが本制度は濟世の事業として人類相愛のためその活躍が期待されてゐる

犯人に涙を滾させ 難なく捕へる
「催涙拳銃」を大連警察署で試用
その効力を大に期待

大連署では犯罪季節に際し密行、警邏の警官に催涙拳銃といふ最新式化學武器を携帶せしめることになり、十二日關東廳警務局から試驗用として十數挺送つて來たので取敢ず刑事犯事に持たせて實際的効力を試すこととなつた、このピストルは外觀小型のブローニング型で薬品を詰め込み犯人の眼をめがけて發射すれば涙がポタ〳〵流れ落ちて目がくらみ如何に兇惡な犯人でも一時對抗力を失ひ難なく逮捕出來るといふ仕掛けで三米突位までは發射効力がある、實際に使用して見て効力があれば一般警官にも持たせる筈であるが化學的犯人捕縛法として期待されてゐる

八面城附近に 馬賊出沒す
討伐隊衝突し死傷者ある見込
列車襲撃事件の被害

去る九日來四洮線三江口、傅家屯間に現はれた馬賊は今なほ八面城附近にあり、しきりに出沒するので鄭家屯より軍隊を出動して討伐に向ひたるところ十一日午後二時半ごろ白水港驛西方四五支里の地點に於て衝突し交戰中であるが死傷者ある見込み、これがため第五列車は泉溝より四平街に第六列車は八面城より鄭家屯に引返し第二列車は鄭家屯で打切つた、しかして十一日午後四時以來鄭家屯、四平街間の電信電話線切斷せられ今なほ不通である、第二列車は鄭家屯にて立往生してゐたが四平街行きた際し十二日午前六時四十分第五列車に變更し通遼に向つた、なほ去る九日の列車襲擊事件に於ける乘客被害額は支那側約五萬元で邦人の被害額は左の通り判明した

二木正隆支店長百圓、鵜原滿鐵公所員五百七十圓、竹井、淺野山下公所員及び山下氏夫人令孃並びに佐藤巡查約七十圓、邦人中二名は列車顛覆當時カスリ傷を負ひたるも他は無事

牧野大審院長 火傷、夫人燒死す
今曉、牛込の私邸燒く

【東京十二日發電通】今曉二時二十八分、牛込北町大審院長牧野菊之助氏私邸八疊の間より發火し同家を初め隣家二戶を全燒し同五十四分鎭火したが、その際牧野氏夫人いき子（五）さん及び女中中田みつ（二）は無殘の燒死を遂げ、牧野氏は二階より猛火の中に飛び降り大火傷を負ふた、原因その他目下取調中（寫眞は大火傷を負つた牧野氏と燒死したいき子夫人）

中に充滿し三人は梯子掛けて辛うじて屋根傳ひに逃げた牧野夫妻の寢室は鉤形になつた同邸の一番奧の二階八疊にあつたが

夫妻が 目を覺ました時

は同家は全く火焰に包まれ寢室內は紅蓮の焰が濛々と立ち罩めてゐた、夫妻は相携けて逃げ出さんとした時牧野氏は夫人を見失ひ遂に一人寢室の廊下から裏側の庭に跳び下りた時に腰部に大打撲傷を負ふた、一方夫人は猛火に包まれつゝ主人を見失ひ尚階下に寢てゐた女中みつ（二）の安否を氣遣ひ猛火の中を驅け降り、みつも女中部屋から猛火の中を牧野夫妻の安否を氣遣ひ「奧樣々々」と叫んで捜し求めてゐる處へ夫人は二階から驅け降りて來て階下の茶の間で出遭ひ互に手に手に取り合つた時既に

火焰は 四圍に立ち罩め

逃げ途もなくばつたり二人は取り合つて其の場に燒死して仕舞つたのである、尚牧野院長は北町一

失火？ 火災の原因

入江氏方に避難して手當を受け夫人女中の死體も檢視後同所に收容され現場には松阪檢事臨檢した

【東京十二日發電通】今曉牧野大審院長邸燒失の原因は警視廳より江口搜查課長、三原放火犯係主任等現場に急行取調べたなし午前十時には丸山檢事も詳細檢分したが目下のところ失火らしい疑ひ濃厚で引續き所轄神樂坂署と協力嚴重取調中である

妻は私の 犧牲に
牧野院長の話

【東京十二日發電通】顏面手首等に火傷の跡痛々しき牧野院長は辻方の避難先にて未だ元氣おさまらぬ口を開く

大事だと氣付いた時はもう階下も隣室も火に包まれどうも仕樣がなかつた、妻を助けやうと苦心したが妻はあなたは大切な人です、早く〳〵と云ふので心を殘しながら裏手に飛降りたが妻は私を助けるために死んだやうなものだ

と寢床にくるまつた老大審院長は身を震はしながら涙ぐんだ

きのふの光榮 もけふの悲み

【東京十二日發電通】牧野院長は昨日勳一等に敍勳され宮中にて親授の光榮に浴したので一家はこの光榮に晝み夕方からは夫人の令弟大塚三郎氏等も祝ひに來て牧野氏等水入らずの祝宴を張つた、その時夫人は陛下の御鴻恩とこの勳章だけは萬一の場合には是非持出さなければならぬから何處か都合の良いところへしまつて置かねばならぬと云つてゐたといふ、昨日の無上の光榮に引替へ今日は無慚の悲劇に鎖された牧野家こそ氣の毒の至りである

夫人と女中 重り合ひ
茶の間で慘死

【東京十二日發電通】今曉二時二十八分牧野大審院長邸の火災は裏階際階下八疊の間から發火したもので、火は忽ち二階と隣家に燃え移り二階に就寢してゐた六女千枝子四男曉星中學校生徒俊雄（一七）五男東京市立一中生徒剛一（一五）の三人が氣が附いた時は火は既に部屋の

不穩宣傳ビラ 撒布犯人？
沙河口署で二支人引致

沙河口署高等係では十一日夜管内某方面より年齡廿四、五歲の學歷不審の支那人二名を引致して米本高等主任秘密裡に取調中であるが右支那人は去る十一月七日の勞農革命記念日及び十一日の廣東暴動記念日に際し市内各所に不穩宣傳ビラを撒布した、有力なる容疑者らしく、同署高等係では十二日來特務を各所に派し引續き嚴重取調中である

關東廳の 賞與
十六日に發令

關東廳の本年末賞與は既報の如く政府の訓令或は歲入減等の關係で從來より平均五分の一を引下げ支給することゝなり十一日部局長會議の結果來る十六日を以て發令さる由であるが、一面內務局長以下同廳高等官連の本年末賞與は例年水產會、警察協會、棉花協會、米穀十字、養蠶會、果樹組合等々の各公設團體より會長或は理事、主事、幹事等の名目でそれ〴〵相當の賞與があつたのが本年は五等は殆ど全廢も同樣の小額を支給することに決定したので、別收入とはいひながら從任官以下より歎が敢いこととなつた

わが練習艦隊乘組 「軍樂隊の演奏會」
十四日協和會館にて

目下入港中の帝國海軍練習艦隊乘組軍樂隊を招聘し滿鐵勞務課、大連海務協會、海軍協會支部及本社共同主催の下に十四日午後一時より協和會館に於いて大演奏會を開催することになつた、當日は一般市民の爲めに無料公開の筈であるが何分收容人員に限りがあるので已むを得ず場内整理の爲め一人金十錢を海軍側には全然關係なしに主催者に於いて申受くることになつてゐる、尚當日の演奏曲目は左の通りである

佐藤作行進曲「觀艦式」▲ズツペ作序樂「輕騎兵」▲瀬戶口作行進曲「勇敢なる日本兵」▲ヴエルディー作歌劇「椿姬」▲ランチー作描寫曲「峡谷へ降る」▲コンテルノー作混成曲「南方植民地の歌」▲サリバン作組曲「ヤンキアーナー」▲國歌「君ケ代」▲指揮者海軍々樂長夏目藤一郎氏

歡迎柔劍道戰
あす大連道場で擧行

十二日入港の八雲、出雲兩練習艦候補生及び下士官對大連道場の歡迎柔劍道の爾試合は十三日午後四時三十分より大連道場に於いて擧行されるが、十二日午後關係者相寄り打合せの結果、劍道は三本勝負の個人勝負、柔道は一本勝負の個人勝負、勝敗を爭ふことになり爾試合とも審判は大連側より出すこととなつた、なほ入場は随意、練習艦隊のメンバー左の如し

柔道　▲候補生（二段）末次信義、鎌田喜一、奧義光、龜義行、小林重義▲下士官（三段）楠力、山田保、萬谷正雄、村岡四郎（二段）鈴木光市、時目竹一、竹內長永知、松田力雄（初段）千葉喜代人、鎌田正義、山崎正雄、福元保、岩岡和泉、牛島三郎、近藤平之助

劍道　▲候補生（三段）南部龍成、吉川義雄、中井武、佐竹大右衞門、増永金▲下士官（四段）黑川吉彥（三段）有馬喜三郎、佐藤忠一（二段）杉浦作雄、吉井宗五郎、兒玉三作、坂本馨、南條恒喜、中園實、門倉重雄（初段）福元利雄、蒲尾道義、石井長門、片川守忠、佐原虎彥

あす軍樂隊 陸戰隊上陸

練習艦隊では十三日午前九時陸戰隊約二百五十名が上陸し途中軍樂隊を先頭に先づ同九時三十分頃大連神社に參拜、次いで同十時頃忠靈塔に參拜して歸艦する豫定である

候補生 各所を見學
左近司中將の行動

入港繫留中の練習艦隊候補生百六十名は十二日午前九時より埠頭事務所會議室において約一時間に亘り猪田埠頭事務所長より大連港に關する講演を聽取した、尚左近司司令官も幕僚と共に同講演を聽いたが終つて後久保田駐在武官の案內で大連神社、表忠塔に參拜正午滿鐵の招待午餐會に臨んだ、午後は滿鐵大連鐵道工場を觀察する豫定である、尚候補生の一行は埠頭における講演終了と共に二班に分れ滿鐵旅客係員の案內で午前中は日滿商店、滿蒙資源館、工業陳列館を見學、正午ヤマトホテルにおいて中食を採り午後は中央試驗所、大連窯業工場を見學午後四時大廣場にて一先づ解散した、しかして明十三日は一日甘井子石炭積取港を見學すると

市川猿之助が 松竹と絕緣
一門七十餘名を引具
正月早々市村座で旗揚げ

【東京十二日發電通】因襲と傳統を誇る歌舞伎界に現狀打破を叫んでゐる歌舞伎新人派の總帥市川猿之助は、歌舞伎新人の團體として偉志會を組織し父猿翁と共に松竹に屬してゐたが、遂に松竹と絕緣することを決意し去る九日猿之助に對し「偉志會を解散すれば松竹は猿之助と提携する」と申し込み、猿之助は斷然これを拒絕したので猿之助は遂に松竹と絕緣し市村座にて第八百藏、小太夫、寅子郞四郎を始め一門七十餘名の大一座を率ゐて六代目菊五郎の去つた市村座に據つて正月興行から華々しく旗揚げすることになつた、一座の新興の氣は凄まじく一門の外にも現代歌舞伎界の暗習に不滿を懷く者もあるので、之れ等の俳優も猿之助の麾下に加はる模樣で新人猿之助の今後は非常に注目されてゐる

卅男行方不明

市内惠比須町三七、高瀬伊藏二男義雄（二）は市内敷島町家具商店に洋行に勤めてゐたが、先月二十日に同店の店主の使に愛東ホテルへ招かれて其の歸途から行方不明となり未だ所在が判明せぬので十二日父親より小崗子署あて搜查方を願ひ出た

流石に年の瀬 違反が多かつた
十日の交通安全デー

十日の本年掉尾の交通安全デーは歲暮の雜踏で違反件數非常に多く大連署で取扱つた自動車の告發十二件、說諭二百十九件、自轉車の告發三件、說諭三百四十一件、馬車の告發四件、說諭三百六件、人力車の告發一件、說諭三百七十二件、荷車の告發一件、說諭三百五十二件、步行者の告發一件、說諭五百二十件であつた

石橋子に 五人組匪賊
人質を拉去す

十一日午後七時ごろ本溪湖警務署管內石橋子驛附近某地の某支那人運送業者方に五名の匪賊侵入し金品を強奪のうへ來訪中の鮮人一名を人質として拉去した急報により警察署では守備隊と協力して追跡したが暗夜にまぎれて遂に縣界に逃走した、本溪湖管內における匪賊被害はこれが本年最初のものでこれら匪賊は撫順の奧地から潛入したものと見られてゐる【本溪湖電話】

看護婦が 大暴れ
京大病院寄宿舍の騷ぎ

【京都十二日發電通】十日午後八時半ごろ京都帝大醫學部附屬病院寄宿舍から突然喊聲が擧り看護婦達は窓硝子を手當り次第に滅茶滅茶に壞し始めたので川端署から警官が驅附け約二百名の看護婦を鎭撫された看護婦藤田きよ（二）外二名が寄宿生と騷動したものらしくその裏面には京大學生が介在してゐるものと睨まれてゐる

主義者風が 謎の刃傷
列車中の怪事件

【靜岡十二日電發通】十一日午後十一時十分東京驛發下り大阪行二三等列車が靜岡驛を十二日午前三時三十八分發進行中同列車後部より三輛目の三等車に乘つてゐた三十六歲位の主義者風の男が隣席に乘合はせてゐた東京府下王子東京セルロイド會社員赤堀三郎（三）東大農學部一年生佐藤修（二）に話し掛け二人に酒を勸めた上短刀を出して斬りつけんとしたので大騷ぎとなりこれを取押へんとした乘客數名負傷した、このため列車は掛川驛より一驛出た所で急停車し暴漢は他の乘客全部を他の車に移して發車途中再び停車して警官、乘務員等協力して暴漢を取押へたが佐藤、赤堀兩名の姿が見えぬので取調べると掛川驛より遠からぬ所に飛び降り兩名共重傷を負つて人事不省となつてゐるのを發見手當中である

練心館開場式

市內若狹町六十二番地に新築の練心館武道場では十四日午後一時から移轉開場式を擧げると

◆◆「寶劍」を特約販賣　市内伊勢町の一口堂では今回京都における宇野三吾氏の作製せる「寶劍」を賣出すことになつたが、右は新時代の裝身具としてよいと

歲晚の街頭 一分間（D）
お茶の客にも 賣らねばならぬ媚
「難有う」で送るエプロン女 チツプどころかアラッ情ない

◆…「ありがたうございます」カン高い聲が寒夜の大氣をピユツと切るペンキで彩どつた滑べつこい扉を押開いて飛び出た黑ずーべの後から腰を屈び腰す樣な猫撫で聲みがかつた聲二枚、エプロンと眼口の白粉が扉を切つて騷白い「ありがたうございました」

◆…「またいらつしやいまし」妹はモウ一度繰返した、が男は自動車の開いた扉の前に立つて動かない

はんと扉を叩いて逃つたつもり、と男「おい君、自動車賃がないんでれ……さつきの」「あらおつり……？」と驚いたもしなたもして駈込んだ女が持つて來た五十錢玉一つ「さよならつ」と駈込んだ自動車は既に遁なくつと樣へ

◆…ちつ」と吐き出して扉の中へ消えた女へ一葉代ちやん、今のレモンチー三つで六十錢よ」

侠艶一代男 (138)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

廓の血の雨（十）

「嬢にはにかむんだねえ。ぢやア私一人で召し上るかられ」

おさしみお粂は、老婆と三藏を待たせて、悠々と熱燗の酒を五郎八茶碗で一杯乾て、まだ飲み足らぬ舌なめずり、おでんやの店先を立ち去りかれた模様である。

跡から三藏と、老婆が急き立て引きずるやうに手を引いて、通り筋の大門口近い、揚茶屋柵の家の店先へと立つた。

奥から粋な内儀が飛び出して

「入らつしやいまし！、さアどうぞ」

と、口では愛想よく云ふものゝ、妙な風態の三人連れに怪訝な瞳を据て、ジロ〳〵と見詰めてゐた。

「加州のお徳訶、要木の旦那に……」

と、三藏が皆まで云はないうちに

「まア要木さんのお連衆でござんすか？」

内儀の顔にホツとした、やれやれと云ふ安心の色が浮いて

「先刻からお待ち兼れでございます。さアどうぞ……」

と、心から迎へる風にいそ〳〵と先に立つた。

仲間折助風情の遊びなら一朱か二朱の小格子がふさわしいのに、揚茶屋から贅澤な振舞は、今は兎に角、昔の近習役、さすがに爭はれない所と見える。

「おう、三藏さんか？」

階下にガヤ〳〵と騒がしい話聲に逗音、加、藩の鐵太郎が廊下に立つて、出迎へるのを

「へえ、遲ふなりやして相濟みません」

その後からへべれけに酔つたおさしみお粂。夜鷹道手の老婆の怪しい一組がぞろ〳〵と二階座敷へ縺れ込んだ。

鐵太郎は、待つた三藏一人と思ひの外、この意外な仲間まで連れてきたので不快な顔を寄せて

「お前たちも一緒か？」

「あい、嫌がられるか承知のすけお邪魔に上りました」

べつたりと、鐵太郎の側へ坐り込み、膝を崩して

「ねえ、鐵さん、駈つけ三杯とやら……意地の汚い所を見せて、おはもじながら、盃を一つ下さいよ」

鐵太郎は、一人でチビリ〳〵と飲んでゐたと見える膳の上から、盃を取つて、無言にお粂へと差した。

「まア嬉しい！鐵さんから直々にお盃を頂かうなんて、思ひもかけない。犬も歩けば棒に當る。觀音さんの御利益より乾度お酒さまが今夜は幅を利かしてのお取持かさと考へると、私アゾク〳〵して嬉しくなつちやつた。ついでにもう一つ頂戴！」

紅い蹴出しが膝へ溢れて、ふんだんに色ッぽさを撒き散らし、鐵太郎の膝へ右手を置いて

「鐵太郎さん、鳥渡鐵さん、私たちが乗り込んでお邪魔さま。堀の鐵者、叶家の一葉さんとしつぽりと濡れる積りの所を、本當に濟みませんねえ」

と、嫌味まじりにしげ〳〵と下から顔を覗き上げたが

「あら！鐵さん、そつぽを向いてしまつて、意地の悪い！だつて私ア一葉さんを助けた命の大恩人ですよ。但あらしの船の上で、端詰つた揚句の果てに、身を躍らしてざんぶりと、見殺しにするにや惜い心意氣の人さ。私が助けてあげたんですよ。何も今更に恩義を賣つて、鐵さんをどうかうしやうと云ふケチな根性は持ち合さないが、でもねえ鐵さん。そこが魚心あれば水心、少しは察して下さいよ」

「その話なら、一葉から聞いて知つてゐるが、何も俺と一葉と、どうかう云ふ仲でなし」

「おッと、そいつは駄目！嘘ら隠したつて、現るゝが早い道理、當時江戸で賣り出しの加賀藩の鐵太郎さんと、廓で名うての叶家の一葉、私ア似合ひの仲だと思つてゐるが、横合から私が勝手に惚れたからッて、鐵さん、お前さん、迷惑でござんすかえ！」

鐵太郎も、茶屋の内儀や人前もあり、苦々しい笑を浮べて、盃を含んでゐた。

思ひ出——ルビッチ監督のメトロの作品、久しぶりでラモン・ナバロの端麗な姿が見られる、相手役はノーマ・シアラー・ユットナー博士はジャン・ハーショルト、十三、四兩日協和會館の慈善映畫會で上映

キネマと演藝

大連愛吟會の義士會
十四日遊樂館で

大連愛吟會同人は十四日夜六時から遊樂館で義士會（琵琶演奏會）を開くが、彈奏曲目並に演奏者は左の如し

▲間重次郎（錦心流）宮本清光▲松の廊下（同）鈴木价水▲田村邸（同）細川務水▲山科の別れ上（同）藤屋野水▲山科の別れ下（錦光流）魚谷光正▲神崎與五郎（錦心流）淺顯水▲村上喜劍（筑流）鍛川箏雪▲天野屋利兵衞（錦心流）小田柿獣水▲別れの盃（同）川西祿水▲雪晴れ（同）久米顯水（外數名出演）

ビクターレコードの招待舞踏會
來る十三日開催

來る十三日午後八時（土曜日）より山葉洋行主催の下にヤマトホテル大廣間に於てビクターレコードに依る招待舞踏大會が催されるが此れは明春渡佛する川口彦太郎氏が最初の試みとして催すもので、舞踏曲目は四十二種で、全部川口氏の選曲である

梅若緑葉會
謠曲囃子納會

大連梅若緑葉會謠曲囃子納會は來る十四日午前十時より西公園町梅若流滿洲支部に於て催されることゝなつた、當日のプログラム次の如し

▲素謠　巻絹（大塚與三次郎）鞍馬（濱竹松、濱田周洞）青筒（梅津敏雄、津田元吉）柏崎（小林滿喜、濱春枝）鐵輪（神戸清文、河崎清治▲仕舞　熊野（白杵喜美江）敦盛（西園初枝）竹生島（西園春枝）經政（白杵一江）八島（長鹽一江）羽衣（副島千城）藤丸（紅谷重太郎）小鍛冶（西川定太郎）三輪（小林滿喜）鞍馬天狗（久世哲三）▲囃子　斑女（近松寵吉、西川虎太郎、近藤寛次郎、久世翠峰）猩々（有馬藤太、西川虎太郎、紅谷婆蕿、竹村位壽、久世翠峰）▲祝言

大劇初日讀物

大連劇場の忘年興行たる浪曲聯盟大會は旣報の如く十三日から向ふ七日間華々しく開演するが、初日の讀物は

▲乃木將軍と辻占賣（浪宗小虎溯）▲紺屋九藏と高尾太夫（浪花昭月）▲二人令嬢雪と墨（浪花支左衛門）▲大津醫勤津田三藏（桃中軒田吾作）▲劍士三郎康庭念流（早川辰燕）▲皇族之御令德（浪家小柳丸）▲紀之國屋文左衞門（廣澤駒藏）

銀座セレナーデ

●現代の感觸を一手に集めた銀座鋭い感覺を喚び集めるべく嶺へる銀座——順子と晶子はこうした銀座に生きる姉妹だつた。但し順子は妹の爲にデパートの賣子として働く女性であり、晶子は姉の出してくれる學費で華やかな女學院生活。銀座の女騎士を氣どる女性であつた。此の二人を廻るギンザボーイとギンザガールの風景——が結局妹は姉のみにくさを知つて姉の胸に歸らねばならなかつた。

●原作、脚色、監督共に長倉祐孝名分によい素質は持つてゐるがまだ何かもの足りないものがある。社會への深い觀察の不足だ。青島のキヤメラ、例の如く、よくぬけてゐる。

●相良愛子も老けた、此れはどうしても逃れられぬ。順子の役には少し若さが足らぬ恨みがある

入江たか子の晶子は役所、最近益々達者になつて來るのはうれしい。峰吟子の今度の役は「この太陽」に比して一寸かわいさう。菅井一郎の野村、あまりいゝ出來じやない。沖悦二の平井、銀座と云ふ感じに對して面白い性格がよく表はれてゐる、輕い氣持ちで見られて、肩のこらぬ映畫だ（大日活上映中）

部話

東京の淺草あたりの封切館が二十錢興行をやつてゐる今日、正月なひかへて、さて正月興行の入場料をいくらにするかは常設館當業者の頭痛の種、いくら満洲だからと云つて鹿程馬鹿々々しい料金も取れまい▲昨夜土井税務氏栗と館で米一升の價と比較して入場料金を論じる、各館員ダー▲東亞映畫のみを上映し續けて來た遊樂館も、新春よりはいよ〳〵外國映畫に進出して、先づ正月は「キートンの結婚狂」と「喇叭手リーガン」を上映と決定▲滿蒙館で又澤正の國定忠次をあげる。第四、五回目の奮だ。いづれ國定忠次が大連へ居留風を出すだろうとの噂▲銀鈴少女會の先生、川口彦太郎氏のフランス行はいよ〳〵明春一月十九日と決定したとのこと

ラヂオ

大連 JQAK　十二月十三日午後七時

▲ラヂオ體操
▲講演語講座「第十八課」大連語學校講師萩榮
▲ヴアイオリン獨奏　イ「メラーデ」（ピユータン作）ロ「ハンガリアンダンス」（ブラムス作）遠藤夫人、伴奏村岡樂童
▲清元「六歌仙客彩」（喜撰法師）唄岡崎、同佐藤、同多波羅、三味線清元延榮寵、同作野夫人、同多波羅夫人
▲尺八「本曲夷月」都山流島村外山助奏森外山
▲支那唱「孟姜女」唱馮筱翠、胡付王振泉
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK　十三日午後六時二十五分

▲趣味講座「初代團十郎の生涯」高木文
▲長唄「越後獅子」唄杵屋ます、同佐久榮、三味線同佐枝、同佐喜雀、笛梅家竹治、小鼓同佐十郎、大鼓福原眷之助、大鼓柏伊之吉
▲富本「小春治兵衞道行戀の橋づくし」淨瑠璃富本豐前、同豐美部、三味線同都路、上調子同豐常
▲管絃樂　一「ローエングリン前奏曲」（ワグナー作）二「交響詩タツソー」（リスト作）日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラット

満日勝繼碁戰

第廿六回　先　秋元豐三郎氏　北條力松氏　【秋元氏三回勝四回目】

●一〇一 タ九　●一〇五 タ十　●一〇九 チ十四　●一一三 ロ六　●一一七 ヌ七
○一〇二 ソ五　○一〇六 レ十一　○一一〇 ホ十四　○一一四 ヌ四　○一一八 ヌ八
●一〇三 レ九　●一〇七 カ十四　●一一一 ロ七　●一一五 ヌ二　●一一九 チ七
○一〇四 ソ九　○一〇八 ワ十五　○一一二 ロ八　○一一六 リ四　○一二〇 ル四

—【6】—

南北滿洲の農作物 一割内外の增收を示す

天候適順で品質も亦頗る良好

滿鐵農務課調査

滿鐵殖産部農務課調査=十一月二十三日現在における南北滿洲農作況は左の如くにして、本作況報告は實收高報告とも稱し得べきものである（氣象報告は省略）

本年處暑當日（八月二十四日）より小雪前日（十一月二十二日）に至る九十一日間に於ける南北滿洲の氣象狀態を觀るに南滿洲地方にありては前半期晴天連續し平均氣温例年よりも概して高温を呈し、降水量尠く日照時數多かりしを以て時恰かも秋取作物の稔實末期より收穫調製期に當りしを以て一般作物の稔實作用に好果を及ぼし、後半期稍降水量多かりしと雖も收穫調製作業も概して順調に進捗した、北滿地方にありては八月下旬より九月上旬に降雨連續し作物の收量品質に及ぼす悪影響を憂慮されたが九月中旬より天候恢復し極めて適順なる狀態に復したるを以て作況好轉し、收穫調製作業も好調に進んだ、而して本年度秋收作物の收量は概して平年作以上乃至一割内外の增收を示し品質又良好なるを得た、地方別に示せば

奉天以南作況

本季は恰も秋收作物の成熟末期より收穫調製期に相當するを以て天候の如何は直接その收量品質に影響を及ぼすこと極めて大なる時期なり然るに本季における氣象狀態は前半期に於て概して適順なるを得たるを以て一般作物の稔實作用充分なるを得收穫調製の諸作業も比較的順調に進捗し收穫高は主要作物にありては平年作に比し約一割内外の增收を得品質又良好なり、左に地方別並作物別作況を表示すべし（平年作を一〇とす）

地方	大豆	高粱	粟	水稻
瓦房店	一〇、〇	一〇、〇	一一、〇	一〇、〇
大石橋	一一、一	一三、三	一〇、七	—
營口	八、〇	一〇、〇	七、〇	—
鞍山	一〇、〇	一〇、五	一三、〇	—
遼陽	一〇、〇	一一、三	一一、七	—
奉天	一一、〇	一〇、五	一〇、五	一一、〇
撫順	一一、〇	一一、八	一三、〇	一一、〇
本溪湖	一〇、〇	一〇、〇	一〇、〇	一一、〇
安東	一〇、〇	一一、〇	一三、〇	一一、〇
平均	一〇、一	一〇、八	一〇、八	一〇、八

尚ほ此外◇煙草=瓦房店八▲鞍山一二▲安東七▲平均九◇棉花=瓦房店一〇▲大石橋一二、八▲鞍山一一▲遼陽一二▲平均一一、四◇果樹=瓦房店一〇▲大石橋一二▲平均一一◇柞蠶=瓦房店一二▲安東一一▲平均一一、五

奉天以北況況

本季は作物の稔實後期より收穫調製期に相當するを以て天候の如何は直ちに收量品質に重大影響を及ぼす時期なるが本季氣象狀態は前半期に於て適順なる狀態を呈したるを以て各作物の稔實全くにして收穫調製の諸作業も比較的順調に進捗し品質も亦概して良好、收量は鐵嶺地方を除き主要作物にありては平年作に比し一割内外の增收を示したり、左に地方別並作物別作況を表示すべし（平年作を一〇とす）

地方	大豆	高粱	粟	陸稻
鐵嶺	九、〇	九、〇	一〇、〇	一一、〇
開原	一〇、六	一〇、三	九、〇	一三、一
四平街	一三、〇	一〇、〇	一〇、〇	一一、〇
公主嶺	一三、〇	一一、〇	一一、〇	一一、〇
長春	一一、〇	一三、一	一一、〇	一一、〇
平均	一〇、九	一〇、五	一〇、三	一一、三

尚は此外▲水稻=鐵嶺八▲開原一二▲公主嶺一一▲平均一〇、三

鄭洮、鄭通線地方作況

本地方における氣象狀態は前半期に於て適順なるを得たるを以て作物の稔實作用に好果を與へ收穫も順調に進捗したるも十月初旬における降水のため多少調製作業を阻害されたる箇所ありしも概して順調に行はれたり、品質は洮南地方にありては比較的良好なるも鄭家屯地方は例年より稍不良なり、收量は洮南地方に於ては平年作に比し一割内外の增收を得たるも鄭家屯地方は生育期における水害のため不作を免れざりき、左に地方別並作物別作況を表示すべし（平年作を一〇とす）

地方	大豆	高粱	粟	黍
鄭通線地方	八、〇	一〇、〇	八、〇	一〇、〇
鄭洮線地方	一二、〇	一二、〇	一二、〇	一二、〇
平均	八、〇	一〇、五	九、五	一〇、五

尚ほ此外◇水稻=鄭通線地方一〇▲平均一〇

北滿地方の作況

本地方に於ける氣象狀態は八月末より九月上旬に降雨頻來したるを以て作物の收量品質に及ぼす惡影響を憂慮されたるも前後天候恢復し適順なる狀態を呈したるを以て作況好轉し諸作物の收穫調製を好調ならしめたり、秋收作物の收量は概して平年作以上一割内外の增收を示し品質又一般に良好なるを得たり、左に地方別並に作物別作況を表示すべし（平年作を一〇とす）

地方	大豆	高粱	粟	水稻
南部線地方	一一、五	一〇、六	一〇、〇	一三、〇
東部線地方	一〇、八	一一、五	一〇、〇	一三、〇
西部線地方	一一、五	一〇、五	一〇、〇	—
齊々哈爾地方	一〇、一	九、〇	九、〇	—
平均	一一、〇	一〇、[illegible]	一〇、〇	一三、〇

州内鹽の輸出促進されん

奬勵金交附方法の改正に因り 當業者の利便甚だ大

州内鹽生産高は昨年も一昨年も約四億一、二千萬斤に上り、本年は多少增産の見込みであるが、州内ストックは久しきに亘り積だしきものあり、今や五億五、六千斤に上る有樣であつて、その原因は元來州内鹽業は主として内地、朝鮮方面の

需要に よつて成立してゐるにも拘らず、價格の點において工業鹽は靑島鹽に、漁業鹽はスペイン鹽、エヂプト鹽などに壓迫されてゐるからである、されば關東廳においては輸移出奬勵金として昭和二年度四萬七千圓、同三年度八萬一千圓、同四年度十萬四千圓を交附してきたが、採算に徹底的に輸出を誘致するまで至らず、右の如く莫大なストックを生ずる有樣であつた、されば屢報の如く關東廳においては從來の奬勵費約十萬圓の外に、明年度豫算において新規經費として鹽業奬勵費四萬圓を計上した次第であるが、一面において從來の奬勵金交附が年度末において總輸出高に割當て交附することになつてゐたのを、

企業上 の便宜をはかり、當業者の輸移出の工業鹽は百斤につき八錢同漁業鹽は五錢と定めて、輸移出の都度交附することに改めた、かくて奬勵金は從來より餘程增加し奬勵金の單價一定の利益と相俟つて州内鹽輸移出は今後著るしく促進されるものとみられてゐる、なほ當局においては州内鹽業の改善振興のため特殊鹽試驗に關する經費七千餘圓を計上してゐるが、右に關連して東拓大連支店の元村氏は語る

鹽業奬勵費が增額され、而も奬勵金の支給を豫め一定量當りに定めておかれることは當業者にとつては非常に結構なことです從來では年度末に幾何の奬勵金を頂けるか見當がつかなかつたのが、これからはハッキリ計算出來るので

商内し やすいばかりでなく四五年前の如く鹽價が今の倍もした當時は奬勵金など餘り頼る必要もなかつたが、今では一、二錢が非常に大事で、輸移出の岐れ目になつてゐるので、今後著しく輸移出を促進されるであらうと信ずる、なほ朝鮮における州内鹽の消費は莫大な數に上るが朝鮮では輸入鹽の管理を行ひ、當業者の競爭制止を極めて苦しんでゐるので、當局においてはこれが對策並に朝鮮向輸出鹽の奬勵金交附に關して特に考慮を要するといはれてゐる

鎭平銀が上海へ

滿銀安東支店が現送

滿洲銀行安東支店の上海向け鎭平銀の現送計畫は一時中止となつて居たが其の後の狀況は是非とも現送を必要とするに至り十一日現銀廿萬兩九十六箱を國際運輸の手に依つて上海へ發送する事となり貨車一車の配給を終つたが引續き同行は現送する模樣であるから本年中には或は五十萬兩程度を發送するにあらずやと語はれ定期市場大波瀾の折柄深甚の注視を拂はれて居る（安東電）

區々に分れた國際商品の足取

銅、ゴム及び生糸は騰貴 小麥、砂糖、棉花は反落

（承前）

砂糖伸惱み これは前月上げ過ぎの反動である、キューバの糖上案決定と共に、十二月四日からベルギーのブラッセル市で國際砂糖減産會議を開くことになつた、これにはキューバ、ヨーロッパの外にジャワも參加する、これ迄斯うした會議に參加した事のないジャワの參加は會議の前途に一道の光明を與へるものである、更に角市場の前途は主として右によつて左右されることにならう、問題のキューバ糖百五十萬トンの積上げ案は愈々實行されるに至つた然しこれは既に豫期されて居た所とて、相場に大きく響かなかつた相場は寧ろヨーロッパ甜菜糖の增收によつて反落した、ドイツ著名の砂糖統計家リヒト氏に據れば本年の産額（ロシアを含む）は九百七十五萬トンの見込で、昨年より約百四十五萬トンの增加である

小麥下る シカゴの小麥相場は〆メリカ政府の買支へで餘り下がらないが、ウイニペッグ（カナダ）相場は五十七セント半（一ブッセルに付）といふ有史以來の安值に惨落した、原因は一、カナダの小麥プールが金融難のため、小麥に對する最初の支拂額を五十セントに引下げ、更に小麥を市場で賣つてゐるとの噂があつたこと
一、オーストラリアの小麥收穫豫想が未曾有の多額を示したこと
一、ロシアが引續き安賣りしてゐること

然し相場下落の根本原因は矢張り世界的供給過剩である、本年度は前年度からの持越高が多額に上つてゐる上に、生産高は左の如く增加してゐる（百萬ブッセル）

	本年	昨年
アメリカ	八四〇	八〇六
カナダ	三九六	三〇五
ロシア	七六〇	六九四
オーストラリア	二一五	一二六
アルゼンチン	×二五〇	一三七
計	二、四六一	二、〇六八

（×印は市場の觀測）

今後のアルゼンチンの作柄及びカナダ小麥プールの態度如何によつて小麥の相場は左右される

大連魚市場入荷減激

魚價は昂騰す

▽…十一月中

十一月中に於ける大連魚市場取引高は數量五十一萬八千四百三十五貫、金額二十一萬二千八百三十五圓にして前年同期に比し著しき減少を示したが、この原因は入荷激減の結果で、從つて需給の關係から魚價の昂騰を招いた、卽ち入荷狀況は前年同期の九十萬三百九貫の大量入荷に比し本期は其約六割に過ぎなかつた、これは從業船の減少にもよるが主として不漁に基く漁獲減少に因るものである、入荷の主なるものは「グチ」の三萬九千七百圓「カレイ」の三萬三千九百圓「車エビ」の二萬九千七百圓「カヂキ」の二萬四千二百圓「タヒ」の七千六百圓「サバ」の四千七百圓「タラ」の四千三百圓「ヒラメ」の七千四百圓「エイ」の四千五百圓等の三千六百圓等である次に從業船は發動機底曳網漁船の九十隻、延繩漁船の三十八隻、打瀨漁船の十隻等にして前年より幾分の減少を示した、而して此等漁船の漁獲は前年同期に比し一般に不漁の爲め相當の減少を見たが、就中甚しきは發動機底曳網漁船にして前年同月の平均一隻當り漁獲二千四百圓なりしに本期は千六百六十圓となり、實に七百四十圓の減收を呈し當業者に多大の打撃を與へた更に需給關係は需要季節に直面せる折柄入荷振はず概して供給不足の狀態に推移した、魚價は品種に依り區々なりしも總括せる平均一貫匁の相場は金四十一錢にして之を前年同期の三十五錢に比し金六錢の昂騰を示し、一般物價の趨向に逆行せる態なるも、これは前年未曾有の豐漁に因る大量入荷の爲め空前の安價を出せる關係にして本期の貫四十一錢は漁業採算より見て敢て高價にあらず、尚相當騰貴を見ざれば採算點には達せざる實狀にあり本月中の主なる取引品一貫匁に對する平均相場を示せば次の如し、タヒ四圓五十四錢、小タヒ一圓二十七錢、車エビ一圓八十二錢、カジキ二圓七十一錢、イワシ九十錢、サバ一圓〇七錢、グチ二十九錢、平目四十八錢スヽキ七十七錢、メバル九十七錢アナゴ二圓二十錢、サワラ二圓六十四錢、ボラ一圓七十七錢、尚ほ本月中の産地取引高は左の如し

産地別	數量貫	金額圓
州内物日本人	四〇、七二一	三六、四一九
州内物支那人	四六、〇三二	三三、七〇六
内地物	一七、四三三	三三、一一七
朝鮮物	九、六九三	四〇、〇三三
支那物	七三二	七三〇
製造物	一、七四〇	一
冷凍物	—	二、七三五
合計	三一八、四三五	二一二、八三五

大豆の不正寄託を發見

滿鐵では最近四平街驛に於て支那商人の寄託したものに混合保管大豆の合格證印ある古麻袋に一車扱普通大豆を入れ且つ寄託者の名票を入れて託送したものを發見したので不況の今日此種の託送が或は今後增加せぬかとの懸念から混保諸度の聲價保持上各取扱ひ者に對し愼重の注意をなすよう喚起するところがあつた、從來使用濟みの麻袋に對しては混保合格證印の抹消をなし同麻袋の再使用は改めて檢査を受け合格品には合格證を捺印しつゝあつたが不景氣の生んだ不正行爲の現はれであらう、尚今後は斯かる不正を防止するため特に目の不行屆き勝ちな雜用線積出しに對し取締りを嚴重に勵行せしめることゝなつた

訂正

昨紙經濟面「農業金融問題と會宅金組の利用」と題する大連會宅金融組合尾形理事の談話中貸付期間が普通一ヶ月とあるは普通一ヶ年の誤りに付訂正します

黄塵

◇…けさロンドン銀塊は八分の一高と反騰を示したが當市の銀票は依然として低迷弱狀を辿り先行稍安さうな氣配である。

滿洲の柞蠶事業 產額は漸增傾向

(四) 取引中心は安東市場 蠶糸の用途は多方面

…用途… 柞蠶は主として秋蠶の種蠶となり、秋蠶のみが柞蠶絲の原料となるのは春蠶が絲量少く纖力弱く品質劣惡な一面において春蠶の飼養時期が氣候不順にして柞樹の發育充分ならず大量飼育に不便だからである、屑蠶とは油蠶、薄蠶、出殼繭の三種をいひ、前二者は粗惡な絲を製するに用ひ出殼繭は紡績絲の原料となる

…繭の品質… 安東附近及鴨綠江上流の繭は絲量多く繭質が良好でない、寬甸、鳳凰城附近のはこれに反し繭質良好、色澤も赤淺黄であるが絲量に乏しい、黃土坎東部産たる東山繭は絲量多く色澤淺黄きに過ぎ、黃土坎西部産たる所謂西山繭は色淺く糸量が最も少いのである

…產地… 滿洲中有名な產地は蓋平縣、安東、寬甸の諸縣下にして岫巖、遼陽、鳳凰城、復州の諸縣これに亞ぐ、近來は海龍、撫順、西豐縣地方及州内も漸次養蠶の融和にある

…蠶場數と面積… もとより正確には知り難いが柴瀬三郎氏の記すところによれば遼陽縣一七〇、安東縣一、〇七五、岫巖縣五六一、寬甸縣二、五二七、復縣一、一三四、懷仁縣五六、鳳凰縣七七〇、蓋平縣五、三五六、鳳城縣六六三、總計一二、三二一場にして、その面積は約三十五萬町步に達するといはれる

…產額… 推定によれば年收六十億粒乃至百億粒にして大體において增產しつゝあるやうである、近年柞蠶の先進地たる安東、蓋平附近では生絲の騰貴による柞蠶絲の暴落に基く採算不良から柞樹林を桑林として賣却しつゝある、然るに吉林省では寒氣のため飼育不可能と稱された地方において山東移住民の增加と官憲の保護奬勵のため近年著るしく發展し遠く吉林省の奧地まで飼育範圍を擴大しつゝある

…出廻期と取引市場… 一般には繭は十月初旬から翌年四五月の頃まで出廻り十一、十二、一月の三ヶ月間が最盛期である、取引市場は各產地に散在してゐるが現在その中心市場をなすのは安東である

…取引方法… 必ずしも一定しないが（一）製絲家が直接產地に出向いて買付ける（二）製絲家と集散地の繭問屋の兩者が產地に連行して買付ける（三）生產者が集散地の繭問屋へ委託搬出したのを買ひ付ける三つの方法に大別することが出來る

…商習慣… 取引單位は柞蠶繭一千粒、屑繭一袋百斤入にして安東は鎭平銀、蓋平は蓋平銀、その他は奉天票を用ひる、衡量は大抵秤量により、先づ全部の數量を概算してその中より一千粒を數へ取り、更に繭その他不良繭を除き、若しその數が五粒以内の時は合格とするが、五粒以上の場合は更に選別するか又は値引せしめる、支拂は現金、先物とも成約と同時に現金交付を原則とする、輸送には概ね馬車を用ひ費用は買主の負擔とする

…柞蠶絲… 種類 製法や原料により多くの種別がある、第一に大框絲と小框絲の別あり、前者は滿洲在來の製絲方法に基くものにして四角の框を用ひ、總の長さ五尺五寸より七尺と種々に分れ田舍絲にして太纖の原料を用ひ又繭質の不良なのを使用するので光澤悪く劣等である後者は六角の枠を用ひ總の長さ四尺九寸、精選の原料繭を用ひ纖度良好且つ整一にして光澤も優秀である、第二に春蠶絲と秋蠶絲の別があるが春繭は秋蠶の種繭として用ひられること既述の通りであつて、產出極めて少い、また發賣の後の數量は所謂出殼繭絲であるといふ

…品質… 出殼繭絲は色淡く絲條不整一、節類多く頗る劣等であるが秋蠶絲は光澤、伸度共に生絲に及ばず絲質も劣るが强靭にして實用に適する

…用途… 頗る廣汎にして支那では綢緞材料、打紐、房紐、腰卷などに、歐米では網織、裝飾用房、網織、レース、シャツ、夏服地、毛織物や綿織物の交織に、日本では羽織を初め婦人用肩掛、卓子掛、レース、組紐、房類、縫絲、婦人用傘類、御召模造品、手巾、厚地女帶交織用、コプラン織、ネクタイその他種々の絹絲代用品に用ひられる又近時は飛行機の翼、火藥包裝用、電氣コードなどにも使用される

市況（十二日）

◇…悲觀的の觀測は甚だ痛手は甚に察しる餘りあるが、我國も直接的に損失を免れず懸念されてゐる我貿易の前途更に一層の暗影をなげかけることとならう。

◇…本月上旬貿易も八百萬圓の輸入超で案外良かつたと思つたら鄧の新關税率實施に對し我國から見越輸出が盛に行はれた結果である。

◇…銀が安い上に關税の隘路をすく高められてはいよ〳〵支貿易は上つたりだ、更に今後の經濟界を支配するといふ未曾有の株安く米穀安く未だ不景氣底入れそうな氣配はない。

◇…かくの如く海外よりは頻りに寒風を送るが株式のみ獨り活潑として强調を辿るは果して實質的のものなりや否や一考の餘地があらう。

特產 一服的に各品堅調

今朝の定期は差したる材料はなかつたが軟調裡に推移したよつて一般に各品共堅調を辿つてゐた

錢鈔 標金の奔騰で鈔票崩落

商品 綿糸續落

株式 內地株崩落 當市も不冴

市場電報

奧地市況（十二日）

上海爲替情報

爲替相場

妻保枝儀十一日午後八時十五分於岩男病院死去致候に付き來る十六日午後三時大連日本橋本願寺に於て告別式執行仕候此段謹告候也

十二月十二日

夫 長己 銀二

親族

友人 總代

滿洲日報

新式建物の内外仕上げは左官の時代! 左官さん必讀の書! 大評判・大賣行! 中西由造先生著

最新刊 昭和 洋風 左官の智識及彫刻手引 發行所 吉田工務所出版部

誇るにたる本年鑑は滿蒙研究百パーセントの良書

昭和六年 滿蒙年鑑

各地書店 發行所 中日文化協會 發賣所 大阪屋號書店

此頃……お酒は忠勇ばかり

三拍子揃った 忠勇

醸造元 若林 大連市 増屋 中村景太郎

資本金 壹億圓(全額拂込濟) 積立金 壹億壹千參百五拾萬圓 本店 横濱市 支店出張所

横濱正金銀行 大連支店

宗像建築事務所 工學士 宗像主一 大連市

創刊最初の新年号!! 大附錄つきで増頁 普通定價斷行 35錢

モダン日本 新年号 出る

明治大正昭和暗殺事件

羅典系の女

スキイ入門

大學生と女給

大政商の没落

金が讐の舌の中

電氣眼 ケタ違ひの話

モダン實踐学

土居 木村 八段平手五番

決戰將棋發表

新年 モダン 日本節用 附錄

女浪人物語 待合の東西

文藝春秋社

近代人の常識=大學・趣味・娛樂・智識のデパート

誠文堂十錢文庫

第二期三十冊新發賣

天下百萬大衆の激流の如き絶讃裡に我が十錢文庫は茲に第二期三十冊の新刊を發賣す

我等は十錢文庫を得て、生活の實際に觸れ、趣味を解し、智識を悉く得たり! 讃むべきかな十錢文庫!

32 海軍の話 / 34 飛行機の話 / 36 寫眞術入門 / 37 映畫の撮影と映寫 / 38 探偵科學の話 / 41 社會主義の話 / 42 共產主義の話 / 43 無政府主義の話 / 44 社會科學の話 / 49 テーブルスピーチ / 54 西洋音樂入門 / 55 早取り法と新譯 / 57 日本書の描き方 / 59 銃獵の秘訣 / 60 釣魚の秘訣 / 63 女ばかりの衞生 / 64 趣味の生體科學 / 65 胎教と優生學 / 66 東京娘百景 / 67 東京盛り場風景 / 73 上海どん底風景 / 80 電車汽車安乘法 / 82 相撲の話 / 83 圖解柔道入門 / 84 圖解劍道入門 / 85 早慶野球年史 / 86 六大學リーグ戰史 / 87 スキー入門 / 88 スケート入門 / 陸上競技入門

第一期三十冊既刊・書目・重版又重版

野球の見方 / ラグビーの見方 / 社交ダンスの話 / 麻雀の話 / 映畫のABC / 政黨と議會政治

十錢文庫近刊書目

誠文堂 東京市神田區錦町

最新刊 株式會社の話 / 大支那案内 / 不經濟物語 / 禁慾輪舞 / 戰線一萬里 / 大連市 / 統計學原理 / 無產運動 / 満洲問題 / 日支三民主義

滿書堂書籍部 大阪屋號書店

海上 火災 保險 國際運輸 代理店 沿線各地の御用命は最寄店所へ 大連市山縣通 電話三五一番

適好二代時化理合 實質的御贈答品

日清さらだ油 高級食料油 ノモイル

家庭

近代科學の生んだ 紫外光線と （下） その醫療的効果

普通の硝子は紫外線を透さぬ

―普通の硝子は紫外光線を透さないさうですれ

―いや、全然透さないわけではなく、二九五〇オングストロームの波長までは透しますが、それよりも波長の短い光線は透さないのです

―オングストロームと申しますと……？

―それは、いつかも相談欄でお答へしたやうに、光波の一つの單位なのです

―紫外光線の波長はどの位ですか

―可視光線の紫に最も近い近紫外線は三〇〇〇から四〇〇〇まで、遠紫外線で二〇〇〇から三〇〇〇まで、極端紫外線が二〇〇以下です

―さうすると、普通の硝子は近紫外線のほんの一部しか透さない譯ですれ

―さうです

―紫外線を透す硝子があるさうですが、何といふ硝子ですか

―ウヴイオールグラスとかウルトラヴイツトなど稱する硝子は、いづれも短波長の光線を或程度まで透します

―そのやうな硝子を大連あたりで賣つてゐますか

―賣つては居りますが、何しろ一平方米が十四、五圓もする高價なもですから需要はまことに少いさうです、それに此の種の硝子が如何に紫外線を透すからと言つて大連の冬のやうに煤煙で空氣が濁つてゐる場合は地上に到達する紫外光線は極めて僅少ですから紫外線透過硝子の効果は殆ど見られないわけです

―ともかく、値段がさう高價では、うつかり窓硝子にも使へませんね

―全くです

―窓硝子の一部だけを紫外線透過硝子にすることはどうです

―經濟的な使ひ方ですれ、子供部屋などをさうした方法で設計してゐる人もあります

―若し使ふとすれば、どんな硝子がよいでせう？

―中央試驗所で檢査したのによるとウルトラビットグラスが最も紫外線の透過力が強いさうです

―近來紫外光線を透す硝子の代用品としてセルロイドで造つたものがあるさうですが、市内で賣つてゐる店がありますか

―まだ聞いてゐません。元來セルロイドの極薄いものは紫外線を透しますが、それは菓子箱の上包としてゐるセルロイドのやうな薄さでなければなりませんから、實用とはなりますまい

人工太陽燈による紫外線

―太陽の紫外線と、人工太陽燈の紫外線とはどう違ひますか

―その質に於ては相違はありませんが、其の量には大差があります、太陽の光線に含まれてゐる紫外線の量は極めて少く、而も地上に達するまでに空氣に吸收されるから、地上に達するのは極めて微量です、それに比べると太陽燈によつて發生する紫外線の量は極めて多く、普通の人工太陽燈では大てい五六分の照射で足り、餘り長くかけると皮膚を害する程度の強さを持つて居ります

―人工太陽燈にはどんな種類がありますか

―先づ大連市内で販賣されてゐるのは米國のハノヴイア製のもの及び南滿電氣會社などで取扱つてゐるアクチノと稱する太陽燈ですが極安い家庭用のものとしては附屬品一式共百五六十圓程度のものです、三百五十圓以上になると同時に四五人を照射することが出來るものがあります

―百五十圓程度といふと一般家庭用には少し高過ぎますれ

―全くです、少くとも四五十圓で需めることが出來なければどの家庭にも備へるといふことは不可能です

―今のお話の太陽燈は普通の電燈線を用ひることが出來ますか

―勿論普通の電燈線でい丶のです

―電流の消費量はどの位です？

―百五六十圓程度の太陽燈ならば四百ワット位のものです

バイタライト ランプと太陽燈

―バイタライトランプといふのを近頃滿電で賣り出してゐるさうですが太陽燈とどう違ひますか

―バイタライトランプは電球硝子に紫外光線透過硝子及び特殊のヒラメントを用ひたもので太陽燈に比べると紫外線の量は少いが、セットの値段が二十二圓といふ安さで電球が三百ワットで三圓五十錢、五百ワットが五圓程度であり、電球の耐久力も四百時間内外であるから最もポピユラーなものではあり、それに人工太陽燈のやう特殊の眼鏡も必要なく、取扱ひが簡便ですから家庭用としては好適のものかも知れません（寫眞はバイタライトランプの照射）

相談欄

▼何事によらず御相談に應じます
▼質問はすべて端書のこと
▼滿日相談欄宛て

外國放送局の波長

交流五球セットで滿洲で聽取出來る外國放送局の波長（民國を含む）波長及呼出符合お知らせ願ひます（安東縣一ファン）

一口に交流五球と言つても其の機能が一樣ではありませんが、先づ五球で優秀なる機能を發揮するセットならば内地各放送局は勿論、滿鮮〓（480―RAIJ）上海（355―KRC）奉天（425―COMK）天津（480―XOL・475―COTN）ハルビン（445―COHB）北京（30―OOPK）などをラウドスピーカーで聽取することが出來ます、括弧の中の數字は波長、ローマ字はコールサインです、尚詳しくは十二月號の無線と實驗を御參照下さい。

日本畫を習ひたい

日本畫（特に人物）を習ひたいと思ひますが初歩から親切に御教へ下さる先生がゐられましたら御教へ下さい（市内一愛讀者）

市内聖德街二丁目一二二番地伊藤順三氏は日本畫の人物を專門に研究された人です同氏に御相談なさつてご覽なさい、他に人物畫で塾と云ふやうなものは大連にはありません

酒の嫌ひになる法

私の主人はお酒が好きで飲みますと癖が惡く人樣に迷惑をかけたりして困つて居ります、何とかして主人の知らない中にお酒の嫌ひになる方法は御座いませんでせうか（市内惱める女）

あなたの眞心によつて本人の自覺を促すより外に方法はありますまい

滿洲短歌發行所

「滿洲短歌」の發行所並に誌代を御知らせ下さい（鐵嶺武水生）

大連市桃源臺一九六滿洲郷土藝術協會、誌代一部卅錢、半年一圓八十錢、一年三圓五十錢です

獨學で中學教師に

學歷は高等小學校卒業だけですが獨學で中等學校の教員になる最も早道は如何にすればよろしいでせうか（沙河口一獨學生）

中等學校卒業程度の檢定試驗を受け、それをパスしたならば更に中等教員の檢定試驗をお受けなさい

教專調査會推薦の 新刊兒童讀物

こども世界歷史外九種

一、こども世界歷史（上卷）中島〓島著 富山房發行定價二、六〇裝幀中 子供に讀ませる歷史物語として理想的な書である、文章は平易、興味的に内容は人物中心にその活動や偉業を子供の心懷に投ずる樣に系列的に擧げられてゐる。面白さに釣り込まれて讀んで行く中に世界歷史の輪廓を會得させられる。程度は五六年

二、我が祖先の生活 大石治吉著 松雲堂發行定價〇、八〇 四六版裝幀中 土地と闘ふ命がけの旅行、珍しい貿易、德政に泣く、士農工商の掟の五項目によつて、所謂學校での歷史とは異つた見方の下に、祖先が日夜營々として奮闘を續けてきた血と汗の生活がかゝれてある、程度は五六年

三、模範兒童文庫 理科篇（各學年用）模範兒童文庫刊行會著 四六版（各學年）裝幀中 定價〇、五〇 尋一、二、三年用はゐばなし理科と題して幼學年に極めて讀み易く不知不識の間に理科の趣味を養ふ樣に出來てゐる。四、五、六年の分も書き振りが簡にして要を得てゐる。尚卷末の理科は面白い讀み物である

四、殘花一輪 鐵血 市川釋海、猪熊敬一郎共著、戰記名著刊行會著、四六版裝幀中 定價一、二〇、戰記名著集の第一編である「殘花一輪」は海戰記「鐵血」は陸戰記で、いづれも戰記物としては「肉彈」などと並び賞せらる丶名著である。高等科兒童

五、少年藝術史 ニール河の草 木村莊八著、裝幀中、定價三、〇〇 古代エジプトに端を發した美術はギリシヤ、ローマに補はれ更にキリストの出現と共に一轉化して一千年間暗黒裡に惱み通路に迷ふてゐたが、近古のルネッサンスに至つて美と善との綜合が確固となつた。つゞいてフランス大革命を經て後大藝術家の輩出により遂に二十世紀美術の土臺を築いた、その經路を簡明にしかも具體的に現はしたもので上級生讀物として適當である

六、リンカーン物語 池田宣政著、大日本雄辯會講談社發行、四六版裝幀上、定價一、三〇 奴隷の解放、人道の戰士としてのリンカーンの物語である。彼の大事業を並べたてるよりも寧ろ些細な出來事を拾ひ上げて、この大人物が如何に美しく正しい心の持主であつたか、又如何に涙と血の多い人だつたかを少年少女に與へんとしたもの、五六年以上程度

七、少年少女大偉人全集 ネルソン、乃木大將、ナイチンゲール、金の星社版、裝幀中、定價一三〇 三偉人の幼時より世を終るに至るまでの傳記にてその德行逸事偉大なる業蹟等を記述す大偉人崇拜の念を培ふために、高學年程度

八、少年少女世界動物美談 金の星社編輯部、四六版、裝幀中、定價〇九〇 「北部戰線の名犬」以下十九編を集めたもので、動物と人との美しい物語である。四年以上の程度

九、少年源平盛衰記 三島霜川著、四六版裝幀中定價一、五〇金の星社編 複雜多岐を極めた源平盛衰記を二十一章に分つて實に手際よくまとめてゐる。しかも所々に簡單た適切な批評を挿んでゐる。たとへば重盛について「よく重盛は忠と孝との二つの道に迷つて苦んだと言ひますが、さうではありません、忠を第一として精神な「不忠の人」にしないやうにといろ〳〵苦心もしたのでした」の如きである、四年以上

十、少年太閤記 三島霜川著、四六版裝幀中定價一、五〇 單なる歷史本としての眞實の秀吉を書いたものとは異り、本書は興味を中心とした物語本となつてゐる、太閤の日吉丸時代から賤ケ嶽、七本槍までを書いてある、尋常四年以上

童謠 石運び

北村しげる

螢火
ころころ
海邊は寒い
今日も朝から
ニーヤンは
エンヤラヤ
エンヤエンヤラ
石運び
角石重かろ
つめたかろ
霜風さむかろ
つめたかろ
螢火
ころころ
海邊は寒い

大衆常識 眞空管の話（下）

東京電氣株式會社大連出張所 柴隈 榮

交流眞空管

ラヂオが一般的に世に用ひられ始めた當初には遠隔地の放送が、遙山越えてはるばると聞えて來るといふ摩訶不思議さから吾も吾もとこれを設備したものであるがさて實際にやつてみると可成り取扱ひが繁雜であつたり、經費がかゝつたりして、次第に厭がられて來た傾向がある。

その原因をなす第一は、電池がつきものであるといふことであつ……

……ットから取ることが出來ればどんなにか便利ともなり維持費も低廉になるだらうにと久しく要望されたものである。

かくて今日ではこの希望は完全に實現されて、立派な交流セットとなつて表れた、從來の直流セットを持つ人は兎も角、今後始めてセットを手に入れんとする人はその盛を繰返すことはあるまい、總もこの交流セットの出現が容易ならしめたものは全く完全なる交流……

これあるが故に交流セットが今日の隆盛を來し、亦將來の斯界を支配すると云ふも敢て過言ではない

◇交流眞空管の特徵

ラヂオの裝置を交流で働かすためには電池に相當する直流電壓を得るための整流用眞空管と、交流でその働きをなすことの出來る檢波並に増幅用眞空管が必要である、前者は二極眞空管で後者は多極眞空管である、廣い意味では前後者共に交流眞空管であるが交流眞空管の眞の特徵は後者に在る。

元來普通の眞空管を交流で働かすと、交流點火に基くハムといふ雜音が發生音に混入する、乃ち交流眞空管とはこのハムの混入を防……

いさゝか專門的になる嫌ひはあるが、ハム混入の原因について記述してみようその原因には大體次の三つの場合がある。

フイラメントの電壓變化に基くハム
フイラメントの電流變化に基くハム
フイラメントの熱惰性に基くハム

（イ）フイラメントの電壓變化に基くハム

眞空管のフイラメントを點火しプレート・グリツドに一定電壓を與へるとフイラメントよりプレートに向つて電子の流れが起る、眞空管の働きは一にこの電子の流れによるので、これを眞空管のプレート電流といふ、處でこの電子の……一樣に流れ出るのではなくて、その陰端に於て多く陽端に於て少いものである、交流で點火するとフイラメント電壓は常に方向と大さを變へるのでプレート電流も從つて絶えずその分布と大さを變へる乃ちプレート電流は脈動し、これがハムとなるのである、この脈動はフイラメントの電壓が低い程その程度が少いので交流眞空管のフイラメント電壓は一般に低い樣に作られてある。

（ロ）フイラメントの電流變化に基くハム

眞空管のフイラメントを直流で點火するとフイラメントよりプレートに進む電子はいつも一定の道……フイラメント電流の磁氣作用の影響を受けて絶えずその道程を變へる そしてこの道程の長短はプレート電流の脈動を起しハムとなるのである、このハムはフイラメント電流の小さい程小さいのであつて、この點のみを考へれば#一九九の樣な小電流用のものがよいのであるが、このハムは交流眞空管にとつては一面重大な役目をもつ、それはこれに基くハムがフイラメントの電壓變に基くハムに對し丁度正反對の位相を有つて居ることで言ひ換へれば兩者のハムを利用して互に打消し得ることである、交流眞空管はこの點を考慮して作られてある。

……ハム

眞空管のフイラメントを直流で點火するとフイラメント電流は常に一定で、その溫度は又一定である處が交流で點火するとフイラメント電流は絶えず變化し從つてその溫度も絶えず變るそのためプレート電流はフイラメントの溫度の變化に應じて脈動し茲にハムを生ずるこのハムをなくするためには成可く熱容量の大きなフイラメントを用ひればよいのでこのため一般に交流眞空管では大きい電流が流れる樣に設計してある。

要するに交流眞空管は以上の要領でこのハムを除く樣に作られてあるものと諒解すれば大した間違……

街頭言

▼…來年は聯合艦隊が來航しないといふので大連の商人達は[illegible]くなる、二十萬圓も落して行く上顧客を逃したのだから無理もない

▼…松林小學校では今度アクチノ太陽燈を買入れていよ〳〵本腰で紫外線浴を初めた

▼…健康診斷の結果教員の健康は相變らず不良とある、學校の先生には常に健康と朗らかさがほしい

▼…市社會課では來年度から乳兒健康相談所を開設すべく目下研究中だそうであるが是非實現してほしいものだ

▼…力行會が完全に獨立して若狹町に店を開く、一同五錢でお使ひもするさうだ

▼…本明兩日日本橋圖書館で岸田劉生遺作展覽會が催される

午後の斷想

近來乘客に對する電車々掌の態度が目立つてよくなつて來た、

◇

これは滿電當局がサービスについて特に注意を拂ふやうになつたことゝ、今一つは日本人車掌が多くなつたことに原因すると思ふが、支那人車掌ばかりの時代は電車に乘つても不快なことが少くなかつた、

◇

車掌の乘客に對する不遜な態度はともかく、甚だしきに至つては他の乘客の迷惑をも顧みず車掌と乘客との取つ組合の始まるやうなことも決して珍しくはなかつた、

◇

多數の乘客の中には不正乘車をする者もないとは限るまいが、其の爲めにすべての乘客を一惡の眼を以て眺めることは往々にして乘客の感情を害する結果となり、車掌と乘客との醜い衝突の原因となつたりする、

◇

ともかく我々の日常生活に最も利用される電車内の氣分がだん〳〵よくなつて來たことは都市生活者に取つて嬉しいことの一つである、

滿日各地版

長春

北滿出稼苦力 土着の傾向 歸還者の數減少

北滿出稼中の山東苦力連も十月頃から續々歸郷しつゝある、本年は鐵安の關係上洮昂、吉海線を利用する向が多く、長春通過の南行數は非常に減少してゐる、尤も今春長春經由で北行した苦力は八萬九千餘人に過ぎず昨年の十二餘萬人に比し約三割方減少してゐるので今冬の歸還苦力數も減少は當然ではあるが、今年度の解氷期である二月下旬から十一月までの出稼苦力及び移民の長春通過數に徴すると、今年度の歸還南行の激減は苦力連の北滿土着の傾向を看取されるさ

	前年度	本年度
二月	二、一六五	六、四四一
三月	三八、九〇三	二三、六九三
四月	三〇、五三一	二〇、八六三
五月	一六、四八六	一二、三九二
六月	六、九四一	四、一九三
七月	八、二一三	四、七五二
八月	六、六九一	五、四四四
九月	五、三二七	四、五二三
十月	五、九一五	四、〇五一
十一月	五、一六二	二、七七八
合計	一二五、九四四	八九、一三〇

右の數字は滿鐵運行の苦力列車利用者で此の外に普通車による北行移民苦力のあるのは勿論である

對抗策功を奏し 日本炭賣行恢復 長春の石炭賣行状況

石炭需要期に入った目下の長春における貯炭場の石炭賣行を見るに最近支那炭の進出著るしく撫順炭の販路も壓迫されがちだったのに鑑み仁和洋行が率先して第一第二特並等の新評價を附し對抗的に價格を低下したので、日本炭のその賣行も恢復し最近では一日平均約五百噸を同洋行の手で供給してゐる、一日平均販賣高及びその價格を細別すると左の如くである

△仁和松茂兩行の分
特並 四八〇噸(特並一等、二等三等を含む) 噸當り一等九圓、二等八圓、三等六圓八十錢
中塊炭 四五噸(噸當十六圓六十錢)
塊炭 九(噸當十五圓)
本溪湖炭 一七噸(噸當十七圓)
△滿鐵販賣部の分
特並 四〇〇噸(仁和洋行に同じ、他炭は無し)

一方、支那炭は吉林妨子炭石嶺の供給を受けてゐるが、一日平均約六二十噸積貨車三十臺此の數量約六百噸が着長してゐる、而してその賣行は
特並 二〇〇噸(噸當り金換算 撫順炭は同樣)
二等二〇噸 三等七〇噸
となってゐる、尚吉林ハルピンからは夫々の貯炭場で選炭加工したもの一日約七百噸が選炭されつゝあるさ

新署長の着任

新長春警察署長武波善治氏は來る十六日七時着列車で赴任の豫定である、尚石井大連警察署長の赴任期は武波氏の着任前になるかとも言はれてゐるが目下の處では未定であるさ

奉天

附屬地における 支人の建物保障 滿鐵陳情に應ぜず

奉天附屬地における支那人の家屋所有權は日本人の名義でなければ認められてゐないため附屬地内商務會では王松岩事件、宇治田等の事件に鑑みこの程淨議會を開き協議の結果何等かの方法を以て保障されたき旨滿鐵當局に要請することになり十日左の如き陳情文を滿鐵に手交したがこれに對し滿鐵は附屬地内の諸浚は支那人もよく知って居りながら秘密裡に家屋の賣買をなしてゐるものがあるのでこれに應ずることは出來かねる意響であった

陳情文

拜啓、陳者奉天滿鐵附屬地は開闢以來今日に至るまで日に繁盛を見日華商民互に融合し滿鐵經營の下に安住致し居ることは誠に善美の現象にして以に國際感情をして日に良好ならしむるものあるのみならず兩國民族の合同精神も亦充分なる傾向を呈し居り弊會は附屬地華商の代表機關として感佩慶幸に堪へざる處に有之候、唯だかくの如き雜居に於てはその間良莠自ら存したため時に利害衝突の障害あるを免れず候處就中華人所有に係る不動産に關する損失最も顯著なるものありと思考致候愚ふに華人にして附屬地に在住するものは事業經營上居留年月の久しきに及ぶに從ひ必然家屋(その他の不動産)を所有するの已むなきに至り候も華人所有に係る不動産は規定上その所有許證を領することを得ず多くは日本人の名義を借用するを以て融通辦法となし居るの已むなき實情に有之候之がために一部不良の日本人は斯の事情を利用して當初は名義の擔代を甘願して以て相互友好を示すもの有之候も名義の擔代後に於ては途に詐騙、侵佔辨、盗賣等各種の事件を惹起し華人をして申訴困難なるものあるがために多くの損害を蒙るに至らしめ候近年住民日に多く是等不動産に關する名義關係による糾葛起訴日に見聞すべく詐騙せらるゝ華商の損害日に多きを來し候弊會に於ては斯く如き情形は兩國民族の感情及び將來に於ける附屬地事業の開發に對して相當の障害あるものと認め……

劇藥で自殺

怪支人四名逮捕 支那宿で格闘の上

勇敢な刑事を慰勞

町のニュース

人事

鐵嶺

税捐局員の瀆職 四十餘名を逮捕 公安隊長等釋放運動

鳳凰城

日本人を殺害し 列車を顛覆 石頭城に根據を有する 韓國獨立革命軍豪語

無錢遊興で 懲役二年

四平街

戰慄せしめる 計畫的犯行 四兆線馬賊襲撃事件

脱線！と思ふた瞬間 列車は顛覆した 佐藤氏遭難を語る

變裝

營口

經調第二部會

開原驛事件 判決言渡

辻强盗捕はる

公安隊の兵器

大森部長巡視

哈爾濱

各銀行會社 ボーナスの豫想 第一位は三井物産

慈善會の好成績 本年の寄附四百卅圓

母の會講演

濱江雜俎

途中下車有効

記念物の寄附金

パルコニー

風呂敷

本溪湖

村上理事巡視

卓球個人大會 本社支局主催

公主嶺

特別警戒 十日から開始

スケート會員

震災義捐金

震災義捐興行

十二名の馬賊

片平氏講演會

大澤氏來公

このごろを
召して泰けく!
年末…
年始に
赤玉ポートワイン
ぶどう酒
製品 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、煖爐類
要目 汽罐、汽機煙突、各種機械、設計、製造、据付 鑄鐵管、鑄鐵、鑄鋼、並黄銅鑄物、酸素瓦斯
株式會社 大連機械製作所
本店 大連市沙河口臺山町
支店並分工場
受驗準備
ノーシン
出來
水道器具
衛生器具
私設下水
汚水淨化
消火器
暖房器具
須賀商會滿洲總代理
株式會社 進和商會
乳兒・幼兒・專門
幡井醫院
大連樂器
月賦提供
オーガスト
フォルスター
御贈答用
森永の菓子
百貨店へ
眞心を
贈るべく…
チョコレート
ビスケット
ウエファース
ドロップス
資本金壹千貳百萬圓
大連市大山通十一番地
株式會社 正隆銀行
支店
派出所
建築設計監督
梶原建築事務所
內科
小兒科
相原醫院
大連工業株式會社
耐寒防水覆布
冬學生服、外套
洋服・家具
御歳暮
御時節柄
特に好適な御贈答品は是
優良國産
ミツワ石鹸
御贈答季節には毎度、御用命を賜はり忝けなく御禮を申上げます。當年も亦、歳末、年始の御進物として、不相變御利用の程を希上げます。
本舗 東京 丸見屋商店

春は近けれど

幸福の神に見離された 飢と寒さに喘ぐ人々
沙河口から小崗子方面にかけ 拾ひあげた貧困者

慌たゞしく追る歳の瀬、楽しい正月も目睫に控て飢と寒さに喘ぐ哀れな人々——世は挙げて之れ等不幸な貧困者のために同情ある救恤をなし救世主となつて救済の方法を講じてゐるが恵まれぬ哀れな人々は沙河口、小崗子方面にも数多い

◇

沙河口霞町二四の四三無職岡本鶴吉（四二）は持病の痔疾で苦しんでゐる矢先今年七十五歳の母と五つになる長女に前後して発病され而も今は余命幾何もない重病であるに妻は臨月中の妻に死なれ更なる不幸に世を呪つて居る

◇

同地元町五五無職加藤正（五二）は五年以前より中風症を病ひ身体の自由を失つてペッタリ床に着いたまゝ、妻タカの針仕事や走り使ひにより辛うじて露命を繋いでゐるが、家賃一ケ年半も滞ほり生活全く行き詰つて貧のドン底に喘ぎ

◇

同元町六九無職児島ユミ（四三）は夫高徳が窃盗罪に依り目下旅順刑務所に服役中で来年二月出獄の筈であるが長女チヱ子を始め三人の子供を抱へ針仕事をなし辛うじてその日の飢を凌いでゐるが、之れも家賃二ケ年も滞つてゐる

◇

同京町七四大工木村五六（五六）は支那人の家屋一室を間借りして薄板製造などに従事し危ふく生計を立てゝゐるものゝ頼る身寄りもなく全くの天涯孤独でこの厳寒に顫へてゐる

◇

同元町五四無職代見ヨシノ（二八）は内縁の夫中上喜代治が先月二十六日□□□被疑者として鐵道前屯派遣事務支所に収容され今は幼児二名を抱へ路頭に迷つて居り長女リヨ子（五つ）が発病したさて医療を受くる治療代もないので見兼れた市役所が施療患者として鐵嶺病院に入院せしめてゐる始末

◇

同池町一九九の六無職加藤マサト（二）は弟妹六名を抱へて先年両親に死別し直妹マサヨ（一七）が戦線さして働く給金を唯一の収入さして一家を支へてゐるがその日の糧に追はれる血みざろの生活に戦心全く疲労し盡してゐる

◇

同福星街二八九無職中本モト（六二）は生花の師匠で相當な暮しをして居たが老衰のあまり今は零落して其の師匠も出来ず狭苦い支那家屋を借り近隣の同情により辛うじて露命を繋いでゐる始末、この老女も天涯孤獨で身寄りさてない気の毒な境遇

◇

恵比須町七八智光院内無職藤田勝吉（四）は先年小崗子水害の際同所に避難して以来病魔のため就職出来ず長男熊利（一〇）に行商させ僅かの収入によつて飢を充たし

◇

同智光院内無職中谷俊蔵（四六）は中風のため言語障害を起し不具者さなつてゐるが妻小菊さの間に一男一女あり、妻が行商として僅かの収入により細い生活を送り

◇

恵比須町二〇四無職高野藏治（四〇）は妻タカ（三一）さの間に五名の子供を有し自分は五年前より中風に罹り病臥してゐる折柄二男幹夫（一二）は發狂し伏見臺風癲病院に入院させ妻タカの針仕事と長女キミヱ（一七）が晩翠軒で働く勤労として僅かに糊口を凌いでゐる惨めな生活に涙の日を送つてゐる

果然集まる同情
白米や反物を寄附

「パンを與へよ」——と叫ぶ力もない程までに生活のため疲弊しつくした貧困窮民は大連市中にも少くない模様で、之れが救濟のため近く館設式を挙げる方面委員は暖かき同情の許に活動する事になり市役所は十三、十四の両夜滿鐵社員倶樂部に於て慈善映畫會を開催し賃金を集める事になつたが一般市民からの同情も翕然として集まり十二日の如きも一滿電社員は同社電車回数券の綴引で當籤した白米一俵を市役所に擔ぎ込み惠まれぬ窮困者のため寄附し、また一匿名者は着物の裏表各八反を逢坂町某穀主は金五圓を各使ひの者に持参せしめて市役所に惠與かたを申出た

方面委員と參事の顔觸れ決まる
きのふ關東廳の認可で辭令交附
愈よ大連市に實施

方面委員制度は十一日同規則の發令さ共に大連一圓に實施される事となつたが、大連民政署から申請中であつた委員四十名（三名の推薦候補者は旅行中に就き辭令交付不可）參事九名は十二日午後三時關東廳から認可があつて左の如く決定、いよく陣容が整つた

方面委員

第一方面 日出町區鵬澤次郎▲明治町區□山一雄▲千代田町區淺野条三郎▲南山麓區高橋甲太郎▲薩摩町區藤田秀助▲近江町區中川邦四郎▲霧島町區栗木榮太郎▲山縣通區國政與三郎

第二方面 紀伊町區高堂武則▲日本橋區柴沼繁▲松林町區永井軍治▲監部通區畑中佐太吉▲濱逸町區河合義太郎▲大山通區坂本治一郎▲伊勢町區未定▲入船町區未定

第三方面 磐城町區松田清三郎▲信濃町區米山福造▲西廣場區□□大太郎▲越後町區未定▲西公園町□市原三六四▲若狹町區西川虎太郎▲春日町區品田直知▲嶺前北區石倉善次▲嶺前西區福田熊治郎

第四方面 伏見臺東區山川吉雄▲伏見臺西區利根川熊作▲小崗子區香宗我部操▲霞町區結城清太郎▲大正通區桂城門三郎▲沙河口區小松間吉▲星ケ浦區千葉世治▲聖德街區鍋島五郎▲白菊町區島田道隆

第五方面 千代田町區郭子珍▲明治町區王慈民▲近江町區曲子源▲紀伊町區黄信之▲監部通區遲子祥▲小崗子南區徐憲齊▲小崗子北區徐瑞圃▲聖德街區趙成德▲沙河口許億年

方面參事

大連警察署長石井金三郎▲小崗子警察署長三浦貞三▲沙河口警察署長久下沼英▲水上警察署長飯島廉藏▲大連市社會課長長濱哲三郎▲滿鐵地方課上村哲彌▲滿鐵衞生課長金井章次▲辯護士河内山武雄▲大連醫師會長辻慶太郎

八十餘名の工夫重輕傷
水道トンネル内で爆藥が爆發し

【宮崎十二日發電通】十二日午前十時東臼杵郡西郷村山須原九水第二發電所工事場水道トンネル内にて工事中ダイナマイト爆發作業中の工夫八十數名重輕傷を負ふたので附近病院に手當中であるが其の内重傷者は二十名位である

濱江第三監獄 缺食同盟事件

【ハルビン特電十一日發】濱江第三監獄の囚人王某殴打致死さハンガーストライキの報が傳はるや單作者は狼狽し緩和運動のため幹部會議を開き支□□□を買收し

一、事實無根の記事を掲載した電通の本□□退去
二、領事の謝罪
三、かゝる記事を報道せぬことを掲載せしめ

本橋氏に監獄内の參觀を求めたが拒絶するに事件は事實行はれ單さ殴打致死せしめた看守と親戚關係のため上長に知れるを恐れ反動運動をしてゐることが判明した

南滿洲保養院 基礎工事に着手
建築は四月ごろから

滿鐵が御大典事業として小平島に建設する南滿洲保養院は土地問題が決定せず工事着手が遅れてゐたが對日本問題も關東廳さの諒解成りいよく先づ敷地一萬八千三百餘坪の地築、盛土、土留石垣工事に着手することゝ決定、工費六千二百六十六圓にて福昌公司の手に請負はせることゝなつた、なほ建築工事は解氷期を待つて四月ごろから着手の豫定であるが請負者は未だ決定してゐない、因に地鎮工事竣工豫定日は五月十日である

山梨大將の辯論に入る
朝鮮疑獄公判

【東京十二日發電通】朝鮮疑獄事件第九回辯論は十二日午前十時半から東京地方裁判所に開廷、今日からいよく山梨大將のため各辯護士の辯論に入り先づ中島辯護士は山梨大將の無罪論を進めた

午後の辯論

【東京十二日發電通】朝鮮疑獄第九回辯論は十二日午後二時から午前に引續き中島辯護士山梨氏の爲め無罪論をなし午後五時閉廷した

殉難滿鐵囑託 將校十週年祭

【東京特電十二日發】北滿に於て殉職した前滿鐵囑託將校工兵中佐村井二郎同少佐後藤勉爾氏の十週年例祭は十二日午後二時靖國神社に於て厳かに執行されたが滿鐵を代表して大藏支社長これに參列した

誘拐された少女八名
天津から引取に

最近に小崗子署にて婦女誘拐罪として逮捕された河北省天津縣居住の王張氏（三）外一味五名は引續き同署において取調中であるが、これ等誘拐團の魔手にかゝつて天津方面より誘拐されて來た八名の少女達は目下市内惠比須町宏濟善堂に收容し保護中で、近く天津婦女救濟院より引取りのため來連する筈である

對艦隊戰の大連道場軍

既報の如く入港中の「八雲」「出雲」兩練習艦隊候補生及び下士官對大連道場の歡迎柔劍道試合はいよく十三日午後四時三十分より滿鐵大連道場に於て擧行されるが十二日午後一時より出場の候補生及び下士官來場猛練習をなすさころがあり可成り見るべきものがあろから大連側も相當の苦戰はまぬがれないであらうさ豫想されてゐる、なほ大連側出場選手中對候補生選手は大連學生中よりピックアップしたもので大連側のメムバー左の如くである

柔道 ▲對□□補生選手 加藤登志男、田中保、橫田亨、松岡增行、中橋正太郎▲對下士官戰選手 岡部勝山不二男、田中虎男、成松義清、藤井勇義、石津岩雄、奥川榮、中川丈夫、桑名健一、井上政男、內田史郎、今井八千雄、飯田誠一、山本爲四郎、山野三郎

劍道 ▲對□□補生戰選手、光富健一、濱口軍藏、是枝熊吉、荒川好一、篠原清一郎▲對下士戰選手 船田清一郎、小泉武吉、只熊猛、坂場俊、山本健一、加藤一郎、安藤昌二、所崎弘、大森政雄、荒川隆三、白水清、安達武夫、日野光廷、溝口矜光、三浦武文

相豆大地震に 華人の麗しい催
演藝會を開き寄附

西部大連商民公議會では日本相豆地方震災義捐金募集のため十三、十四兩日に亘り沙河口公學堂において慈善演藝會を開くことゝなつた出演者は公學堂の中國男教員で數人の全部を日本の震災に寄附するさ言ふ近ごろ珍らしい話である、因に演藝時間及び演題は左の如くである

十三日午後六時十四日午後一時同午後六時
▲演題一（新劇）窮愛、與金錢、離婚了

落ちた炭火を知らず大事
牧野邸の火災原因は 女中の不注意から

【東京十二日發電通】牧野大藏院長邸發火に就き東京檢事局黒田檢事が同邸に出張實地檢證し詳細調査の結果に依れば十一日夜牧野邸は十時過ぎまで客があつて賑やかであつたが應接室西洋館の火鉢には相當火が殘つてゐた、之を女中のみつが火消壺に入れるため十能に移して運ぶ際絨毯に火を落したのをみつが知らず遂に大火になつたもので失火責任者みつは既に焼死してゐる以上已むを得ぬ事さし發火前後の事情を家人より聽取し失火罪としての檢事訴訟はせぬ事になつた

通夜 しめやかな

【東京特電十二日發】無殘の焼死を遂げた牧野大藏院長夫人の死體は十二日午前十時半焼跡より發掘し松坂檢事の檢視を濟ませ現場で檢視を遂つて納め白布を纏ひ合衆大塚三郎氏を始め立會の鈴木喜三郎通夜が營まれた、夫人と共に燒死した女中田中みつ女の死體も急を聞いて驅つけた在京の親戚立會の

不穩ビラ事件 端緒を摑んだか
沙河口署俄然大活動

夕刊既報去る十日夜沙河口管内某方面より暴動不穩な支那人二名を滿鐵の勞農革命記念日及び廣東暴動記念日當日の不穩宣傳ビラ撒布犯人容疑者として引致して來た沙河口高等係りでは、十二日午後も引續き未本高等主任が極秘裡に取調を續行中であつたが、その結果この兩名は撒布犯人としての容疑の點は稍濃くなつた模様であるが同高等係では更にこの兩名の取調によつて何等か端緒を得たものゝ如く同署では俄然緊張し關東廳より長米本高等主任も來署し、久下署長も安田警部も出張りは安田警部も來署し、久下署長と共に幹部協議を行つた上、高等係り特務及び司法係り被事の召集を行ひ大活動を開始した

工大ラ式軍 最後の試合
內地遠征を前に

滿洲代表決勝試合に優勝した旅順工大蹴球ラグビーチームはいよいよ本月廿六日出發內地に於ける全國高等學校專門學校蹴球大會に遠征することゝなつたが、同チームでは當地に於ける最後の試合さして十四日午後二時半より旅順グラウンドに於て滿鐵蹴球部を中心さする大連倶樂部、工專OB、千歳倶樂部等全州內チームと一戰を試みる由で、殊にも千歳倶樂部に快勝した滿鐵の同チームが此聯合チームを如何程まで苦しめるか頗る興味深き見物であるさ共に、冬籠りに入る旅順グラウンド本年掉尾の模範試合さして定めて盛會を呈するであらう

老父の葬儀に 赴いた沈中將

東北防海艦隊副司令沈鴻烈中將は姉秋武副官、鄭漢無電局長外八名を帶同十二日入港の長春丸で奉天より來連したが沈司令は老父がさきに奉天において八十六の高齡で死去したのでこれが葬儀に參列すべく急遽過連午後九時半列車で奉天地に向つたが船中長に吸して總監より一歩も出す、面會を謝したが「今日許りは失禮さして貰ひます」と代つて姉秋副官が次々語る沈司令は奉天にある老父がかれて病氣のさころこの程長逝したので急いで歸奉するもので十二日中に奉天に行きます、そんなわけで私から軍事上政治上の事その他に就てはお話出來ません時局ですかサア一安定ついたんでせうか？私達は海の上にゐるのでよく解りませんよ、學良司令が蔣介石氏から海山のお金を持つて歸られたさいふ事が新聞に報ぜられてゐますが海軍方面にももつさ力を入れて欲しいさ思つてゐます、私も沈司令さ共に英國の□□學校を出たもので球磨の艦長杉坂さんなぞはよく知つてゐます、そんなわけで今度の奉天行に就いては何も申上げるわけにいきません

慈善映畫會
協和會館に於て開催

日時　十二月十三日（赤券）十四日（青券）午後六時半より
會費　會券一枚金五十錢
映畫　昭和五年滿鐵式賞第一卷、メトロ社特作「思ひ出」（原名ハイデルベルヒ）十卷
主催　大連市役所社會課
後援　滿鐵勞務課　大連新聞社　滿洲日報社

大連アスレチック 倶樂部役員改選

大連アスレチック倶樂部では十一日午後四時三十分より「いろは」に於て總會を開催、役員改選の結果左記の如く決定した
▲評議委員（本社方面）小數賀源一郎、松重秀雄（關係方面）浜湯淺（埠頭方面）飯岡謙吉、三隅一二三（社外方面）水谷盛一、福元義德
▲幹事　高橋俊夫、秋月實義

鎌倉保育園が 寄附金募集

鎌倉保育園滿洲支部では現在二十數名の不良兒低能兒を旅順の同部に收容してゐるが、今年は□界の不況で同園經營の果樹の收入減で經營に不足を來したので全滿各方面より寄附金募集に努めてゐる

健康相談所成績

大連簡易保險健康相談所の十一月中における初診者は百二十八名であるがこれを病類別から見るさ呼吸器病が四十一名で第一位、次ぎは消化器病の十七名、□□系統の十三名流行病の十一名さいふ順序であるが、從來の第一位消化器病を破つて呼吸器さ入れ替つたのは晩秋、初冬の不順な氣候が影響したものさ觀られてゐる、因に同月中の初診者及再診者を合計するさ延人員六百四名に達し一日平均二十六名強に當り一日取扱數の最高は四十一名に及んでゐるさ

窮困者に寄附

大連櫻花臺三七出中喜介氏は故□□□の忌明に際し十一日大連市役所の手を經て左記の如く寄附を申出た
▲金二百圓窮困者▲金百圓窮困兒童▲金五十圓綾豆地方震災義捐金▲金百圓大慈園育兒ホーム聖愛病院の在園在院救濟料に▲計金□百五十圓

●窮困者に同情　市內聖德街三丁目二四四番地居住の澤田文助（五〇）さんは十一日午後窮困者にさ沙河口署へ衣類三十點を持參し分配方を願出でた

優良カフェー

遼東タイムス社にては十三日午後六時より扶桑仙館において優良カフェー推薦投票當選店に目錄贈呈を行ふさ

●骨董賣出　十四日午前十時より湖月に某家秘藏品の骨董賣立てがあるさ

暴風警戒

十二日午後三時三十分南滿洲一帶を警戒す

けふの滿日講堂

▲遼陽商業實習所毛皮其他商品販賣賣出會（午前九時より午後四時半まで）第二講堂

年賀郵便の特別取扱ひ
來る二十日から開始
百パーセントの宣傳に大童

慌しくも年の瀬が迫つて來るので遞信局では來る廿日から年中行事の一つである年賀郵便の特別取扱ひを開始する。不況々々の叫びに臨時され虛禮廢止、生活改善等さ宣傳されてゐるが、滿洲への出稼人には何うしても出さなければならぬ年一回の儀禮である、切手やハガキの賣揚げを唯一の收入さしてゐる遞信局ではこの時さばかりに商賣氣タップリで十二日夕方からポスターを貼つたり滿電屋上スカイサインの準備を始める等百パーセントの馬力をかけてゐる、集まる賀状の洪水は遞信講習所の生徒を各局所に配置して整理しやうといふ豫定、今から汗ダクくの忙しさである【寫眞は東公園町郵便所で】

海の唄 「一四一」

仲木貞一作　林璋一畫

雲間吹く風(四)

からした京子の烈しい衝動を起こした原因は、端なくも敵仇同志が、同舟のまゝに乘り合した最後の解決へのワンステップだつたのだ。

想ふものに想はれず、愛さぬ人から愛された月枝の恨みの果然が總に京子に對して毒藥を服ませたといふことに終つてゐた。

さつき、船室に用意されてあつた葡萄酒を不用意にも飲んだことから端を發して、郁雄も京子も終に苦痛を訴へるまでになつたのだが、この毒藥と同じ効果の纖維的な藥を、月枝は幸吉にも同じやうに盛つたのだつた。

さいふのは、幸吉の神經の興奮を利用して、京子と郁雄に總ての恨みをはらさせやうとしたのが、月枝の策謀なのだ。

幸吉は物凄じい暴風雨の音を耳にすると、それまで陰鬱に沈みかけてゐた變態的な意識が、俄に總立つて了つた。

彼は船室を出ると、夢中になつて甲板に驅け上つてみると、夜半の嵐は、また一層物凄く吹き荒んだ。

陸地もなく、家もなく、人影もなくて、一點の明るみといふものがない許りでなく、ものゝ陰影さいふものも一切見えない大海原、その海原と大空との區劃さへも見えぬ。たゞ一面の暗黒裡に、潮は鳴り渡は吼て、宛然怒濤天を衝くかさばかり想はれる。飛沫は去來し、黒雲怒つて天地を覆へさうさするやな神秘的自然の偉大さに幸吉の小さな哀れな魂は、全くおびえ切つて、暫時、喪心したやうに雨の中に突ッ立つてゐたが、やがて忽ち大きな聲で笑び出した。そして、

「あッ!あッ!あの火!あの火だ己は何もかにも皆燒いてやる!…」

さ、暗黒裡に閃く電光を指しつゝ叫び廻る。幸吉の心は最早若も樂も名譽も恥辱も感知出來なくなつて了つたのだ。

狂人のやうになつた幸吉は、また追はれる人のやうに甲板から馳け下りて、それでも自分の船室に入るさ、白い臘の手籠から紅い林檎と共に置かれてあつた小刀を取り出した。

彼はそれを手にして、一振りしごいて試みたが、今、暗黒裡に閃いた、光のやうな美しい小氣味のよい感じは得られなかつたので、此度は寢臺の中から、鯱刀をさり出した。鯱刀は、やゝ小氣味のよい閃きを見せた。

幸吉は、それをひつさげて廊下に出た。

烈しい汽船の動搖につれて、鯱刀はぶりく其處邊の柱や壁の角に喰ひ込んだ。彼は焦れつたさうに、そんな邪魔しくしていつた。

びつしより濡れて足にからまる着物の裾をからげて、下から白い長い脛が二本、灯も消されがちなうす暗い廊下を、のそりくさ踏みしめてゆく姿は、烏帽子がないだけに不調和極まる氣の抜けた劍盗のやうである。

彼が洗面所に近い廊下の前で、ふさ思はず振りかざして放つた鯱刀の電光の下に「あッ!」さ魂ぎる聲がして壁もろさもに、紅い血の迸しりが、白い肉の上に飛び散つたのを、幸吉は意識した。

「やあッ!」

彼も思はず、かッ聲を揚げて叫んだ。それは甲板上に見た、電光よりも、一層、彼の狂つた心を惹きつけるには充分であつた——寧ろ彼にも美しい閃光だつた——

さうして、幸吉は、勢ひ込んで其の白い肉體を引つ掴みながら、もう一度鯱刀をふりかざした時、そこに飛鳥の如く飛びついて、その鯱刀をもぎ取つたものゝあることを、彼は呆然と意識のうちに感じたが、次の瞬間、その剃刀は自分の脇腹の邊に、ぐささ刺された。

こさも、だんく遠くなつてゆくその意識のうちに感知された。

幸吉は誰人かに刺されて其處に斃れたのだつた。

此の滑稽な悲劇の最中に來合せたのが月枝である。月枝は、今幸吉を刺したのは誰であるか解らないが、そこに血潮に染まつて斃れてゐるのが京子であるさ、けを發見するさ、或る不思議な方に全身のわなゝくのを覺えながら、京子を自分の部屋にかつぎ込んだ。

霞吟社大會吟

小林若八選

「エロ」

旅順　洋底
金だけが欲しいの想に脱けぬ義母

支那のエロラッキョの様に締めつける
　　　　　　　静雷

五客

大連　水母
惚れた瞳さ惚れさせた瞳はピタリ合ひ

大連　天悟
ボックスのエロを其儘乘せて行き

矢名
劇場で見るズロースのゴムの跡

大連　桂島
末の子のエロ嫁中を爐に卷き

大連　牛可
ダンサーのコンパス九十度にひ

人　旅順　偏波
エロがごうあらうさモデル嬢に生き

地　大連　若葉冠
ブロマイト水着一つで町へ出る

天　大連　牛可
握られた手を貸して置くウエトレス

軸
猥談の佳境飛入する年増

新年川柳募集

▲課題「羊」一人五句以内
▲〆切は十二月十五日
▲大連市能登町十高橋月南宛
▲賞金天(五圓)地(三)(し)人(二圓)

新年俳句 募集

▲課題「社頭雪」
▲句數一人五句以内のこと
▲締切は十二月十五日
▲封筒に滿日俳句さ明記
▲原稿は東京市牛込區若松町八二島田青峰宛
▲賞品 天五圓、地三圓 人二圓

新刊紹介

▲同仁(十二月號) 滿鮮儀選と文化事業(貴志英夫)滿蒙、北鮮の藥草所見(戸谷勉)支那婚禮の話(井上紅梅)その他(貳拾錢、東京區北保町廿同仁會)
▲明德論壇(十二月號) 拾錢、東京芝區田村町其
▲映畫教育(十二月號) 卷頭言、活映教育運動の過去三年を顧みる(水野新幸)教育勅語と活映教育(谷本富)ソウエート文化映畫講座(袋一平)(十錢、大阪每日新聞)
▲農民(十二月號) 方法理論の確立へ(山川時郎)「我等の態度」さ農民文藝(寺神戸誠一)農民文學さ思想(土村生)戯曲戰火(小須田薫)蹂躙された權利(倉本圭介)(十錢、東京府下杉並町全國農民藝術聯盟)
▲理科教育(十二月號) 主張、首圖の雜誌は教育者に何を教へるか、その他(四十錢、東京小川區其社)
▲文藝倶樂部(新年號) 日本一人氣選、各方面の人氣の第一人者二十數氏の寫眞、略傳、創作、猩々の唄(白井喬二)マルの成程(山中峰太郎)本退屈男(佐々木味津三)白鷺物語(柳亭種信)女俳優樂(辰野九紫)東洋風雲史(渡邊咸)虹の彼方へ(水谷準)流ろゝ女人牢へ谷川伸)金色怪鳥(國枝史郎)蘭山(長田幹彦)その他歌舞伎十八番大繪卷外新年號に適はしい好讀物滿載(五十錢、博文館)
▲新天地(十二月號) 不況の昭和五年を送る(卷頭言)滿洲における日本の投入、支那と滿蒙(船岡牛山樓)一九三〇年の露支(高須源一)其他(北魁、大連市桐町七四新天地社)

雜
(共榮)新娯樂雜誌發刊(新年號定價二十錢東京巣鴨一ノ一四海英社發行)

接吻市場(東行本)(四六判五六〇頁定價一圓五十錢東京神田四六書院發行)

大連全市を五方面 四十三區に分つ
人類相愛のため活動を期待さる 方面委員分擔區域

大連市内に於ける社會狀態並に居住民の生活狀態を查察し之れが福祉增進を圖る爲め關東廳で計畫中であつた方面委員制度は、十一日發程の豫算と同時に全市一圓に施行されいよいよ十五日發行さるる諸設式と共にその使命に向つて活躍する事になつた、方面區域は左の如く全市五方面、四十三區に分ちその活動の機幹ともなるべき委員の銓衡は目下所轄大連民政署より

關東廳に 申請中であるが、委員は既報の如く

一、一般社會狀態を査察し之れが改善向上を圖ること

二、救濟または指導を要する者に對し各個の事情を精査し之れに對する適當なる措置を講ずること

三、人事の相談に應ずること

四、不良住宅地域内に於ける衛生狀況の改善を圖ること

五、既設社會施設の活動を助成し新に施設を要すべき事業等を攻究すること

六、その内特に民政署長より委囑せられたる事項

を整理し以て共同共榮、隣保相扶の實を擧げんとするもので關東長官これを囑託し民政署長事務を統轄することになつてゐる、なほ

方面區域 は日本人側四方面、中國人側一方面、計五方面に分ち更に之れを四十三區に分ち、四十三名の委員を囑託しその上方面事務の連絡を圖る爲め各方面常務委員一名を置くが委員は任期二年、その區域内容は左の通りである

▲第一方面 日の出町區、千代田町區、明治町區、南山麓區、近江町區、霧島町區、薩摩町區、山縣通り區、以上八區、八委員

▲第二方面 紀伊町區、日本橋區、松林町區、監部通り區、濱逵町區、大山通區、伊勢町區、入船町區、以上八區、八委員

▲第三方面 磐城町區、信濃町區、西廣場區、越後町區、西公園町區、若狹町區、春日町區、嶺前北區、嶺前南區、以上九區、九委員

▲第四方面 伏見臺東區、伏見臺西區、小崗子區、霞町區、大正通區、沙河口區、星ケ浦區、聖德街區、白菊町區、以上九區、九委員

▲第五方面(中國側) 千代田町區、明治町區、近江町區、紀伊町區、監部通區、小崗子北區、小崗子南區、聖德街區、沙河口區、以上九區、九委員

なほ各方面内の委員を以て委員會を組織しその調査および整理事項に關し研究または實行に當る事になるが本制度は濟世の事業として人類相愛のためその活動が期待されてゐる

犯人に涙を滾させ 難なく捕へる
「催淚拳銃」を大連警察署で試用 その効力を大に期待

大連署では犯罪季節に際し警官に催淚拳銃といふ最新式化學武器を携帶せしめることになり、十二日關東廳警務局から試驗用として十數挺送つて來たので取敢ず私服刑事に持たせて實際的効力を試すことゝなつた、このピストルは外觀小型のブローニング型で藥品を詰め込み犯人の眼をめがけて發射すれば涙がボタボタ流れ落ちて目がくらみ如何に兇惡な犯人でも一時抵抗力を失ひ難なく逮捕出來るといふ仕掛けで二米突位までは發射効力がある、實際に使用して見て効力があれば一般警官にも持たせる筈であるが化學的犯人逮捕法として期待されてゐる

八面城附近に 馬賊出沒す
討伐隊衝突し死傷者ある見込 列車襲擊事件の被害

去る九日來四洮線三江口、傅家屯間に現はれた馬賊は今なほ八面城附近にあり、しきりに出沒するので鄭家屯より軍隊を出動して討伐に向ひたるところ十一日午後二時ごろ白水濠驛西方四五支里の地點に於て衝突し目下交戰中であるが死傷者ある見込み、これがため第五列車は泉濠より四平街に引返し第六列車は八面城より鄭家屯に引返し第二列車は鄭家屯で打切つた、しかして十一日午後四時以來鄭家屯、四平街間の電信電話線切斷せられ今なほ不通である、第二列車は四平街行きを鄭家屯にて立往生してゐたが四平街行きを廢し十二日午前六時四十分第五列車に變更し通遼に向つた、なほ去る九日の列車襲擊事件に於ける乘客被害額は支那側約五萬元で邦人の被害額は左の通り判明した

二本正隆支店長百圓、[illegible]公所員五百七十圓、竹井、淺野並びに佐藤[illegible]約七十圓、邦人山下公所員及び山下氏夫人令孃中二名は列[illegible]當時カスリ傷を負ひたるも他は無事

牧野大審院長 火傷、夫人燒死す
今曉、牛込の私邸燒く

【東京十二日發電通】今曉二時二十八分、牛込北町大審院長牧野菊之助氏私邸八疊の間より發火し同家を初め隣家二戸を全燒し同五十四分鎭火したが、その際牧野氏夫人いき子(五)さん及び女中中田みつ(二〇)は無殘の燒死を遂げ、牧野氏は二階より猛火の中に飛び降り大火傷を負ふた、駿河臺その他目下取調中（寫眞は大火傷を負つた牧野氏と燒死したいき子夫人）

夫人と女中 重り合ひ
茶の間で慘死

【東京十二日發電通】今曉二時二十八分牧野大審院長邸の火災は奧座敷階下八疊の間から發火したもので、火は忽ち二階と隣家に燃え移り二階に就寢してゐた六女千枝子四男曉星中學校生徒俊雄(一七)五男東京市立一中生徒啓一(一三)の三人が氣が附いた時は火は既に部屋の中に充滿し三人は梯子を駈けて辛うじて屋根傳ひに逃げた牧野夫妻の寢室は鈎形になつた同邸の一番奧の二階八疊にあつたが

夫妻が 目を覺ました時

は同家は全く火焔に包まれ寢室内は紅蓮の焰が[illegible]と立ち罩めてゐた、夫妻は梯子を駈けて逃げ出さんとした時牧野氏は夫人を見失ひ遂に一人寢室の廊下から茶の間の庭に飛び下りた時に腰部に大打撲傷を負ふた、一方夫人は猛火に包まれつゝ主人を見失ひ階下に寢てゐた女中みつ(二〇)の安否を氣遣ひ猛火の中へ驅け降り、みつも女中部屋から猛火の中を牧野夫妻の安否を求めてゐる處へ夫人は二階から驅け降りて來て階下の茶の間で出逢ひ互に手に手に取り合つた時既に

火焰は 周圍に立ち罩め

逃げ途もなくばつたり二人は重なり合つて其の場に燒死して仕舞つたのである、[illegible]野院長は北町一[illegible]

火災の原因 失火？

【東京十二日發電通】今曉牧野大審院長邸燒失の原因は警視廳より江口搜査課長、三原放火犯係主任等現場に急行取調べをなし午前十時には丸山總監も詳細檢分したが目下のところ失火らしい疑ひ濃厚で引續き所轄神樂坂署と協力嚴重取調中である

入江家族に收容して手當を受け夫人女中の死體も搬出後同所に收容され現場には警視廳係官[illegible]した

妻は私の 犧牲に
牧野院長の話

【東京十二日發電通】顏面手首等に火傷の[illegible]しき牧野院長は辻方の避難先にておだやかにおさまらぬ口を開く

大事だと氣付いた時はもう階下も寢室も火に包まれどうも仕樣がなかつた、妻を助けやうと苦心したが妻はあなたは大切な人です、早く早くと云ふので心を殘しながら裏手に飛降りたが妻は私を助けるために死んだやうなものだ

と繃帶にくるまつた老大審院長は身を震はしながら涙ぐんだ

きのふの光榮 もけふの悲み

【東京十二日發電通】牧野院長は昨日勳一等に敍勳され宮中にて親授の光榮に浴したので一家はこの光榮に晝み夕方からは夫人の令兄大塚三郎氏等も飛ひに來て牧野氏等水入らずの[illegible]を擧つた、その時夫人は陛下の御前鼓とこの勳章だけは萬一の場合には是非採出さなければならぬから何處か都合の良いところへしまつて置かなければならぬと云つてゐたもいふ、昨日の無上の光榮に飛替へ今日は無慘の悲運に鎖された牧野家こそ氣の毒の至りである

わが練習艦隊乘組 軍樂隊の演奏會
十四日協和會館にて

目下入港中の帝國海軍練習艦隊乘組軍樂隊を招聘し滿鐵社員[illegible]、大連海[illegible]會、海軍協會支部及本社共同主催の下に十四日午後一時より協和會館に於いて大演奏會を開催することになつた、當日は一般市民の爲めに無料公開の筈であるが何分收容人員に限りがあるので已むを得ず場内整理の爲め一人金十錢を演軍艦には全然關係なしに出艦艦に於いて申受くることになつてゐる、尚當日の演奏曲目は左の通りである

佐藤作行進曲「觀艦式」▲ズッペ作序樂「[illegible]」▲瀨戶口作接續曲「勇敢なる日本兵」▲ヴエルディー作[illegible]「[illegible]」▲ランチー作抽寫曲「炭礦へ降る」▲コンテルノー作混成曲「南方殖民地の歌」▲サリバン作組曲「ヤンキアーナー」▲[illegible]「君ケ代」▲指揮者海軍々樂長夏田[illegible]一郎氏

歡迎柔劍道戰
あす大連道場で擧行

十二日入港の八雲、出雲兩練習艦候補生及び下士官對大連道場の歡迎柔劍道の兩試合は十三日午後一時三十分より大連道場に於いて擧行されるが、十二日午後兩國者相寄り打合せの結果、劍道は三本勝負の個人勝負、柔道は一本勝負の個人勝負、[illegible]を爭ふことになり兩試合とも審判は大連側より出すことゝなつた、尚ほ入場は無料、候補生側のメンバー左の如し

柔道 ▲候補生(二段)末次信義、鎌田喜一、奧義光、[illegible]義行、小林東義▲下士官(三段)堀力、山田保、萬谷正雄、村岡四郎(二段)鈴木光市、[illegible]田力雄(初段)千葉喜長永知、[illegible]日竹一、竹内代人、鎌田正義、山崎正雄、福元保、岩岡和泉、牛島三郎、近藤平之助

劍道 ▲候補生(三段)南部德成、吉川義雄、中井誠、佐竹太右衛門、[illegible]永金▲下士官(四段)黑川吉彥(三段)有馬喜三郎、佐藤忠一(二段)杉浦作雄、吉井宗五郎、兒玉三作、坂本[illegible]、南條恒喜、中園[illegible]、門倉軍雄(初段)福元利雄、湯尾道義、石井長門、片川守忠、佐原虎藏

陸戰隊上陸
あす軍樂隊

練習艦隊では十三日午前九時陸戰隊約二百五十名が上陸し途中軍樂隊[illegible]を先頭に同九時三十分頃大連神社に參拜、次いで同十時頃出發し忠靈塔に參拜して歸艦する豫定である

候補生 各所を見學
左近司中將の行動

入港繫留中の練習艦隊候補生百六十名は十二日午前九時より埠頭事務所會議室において統一時間、即ち埠頭事務所長より大連港に關する講演を聽取した、尚左近司司令官も幕僚と共に同講演を聽いたが終つて後久保田駐在武官の案内で大連神社、忠靈塔に參拜正午滿鐵の招待午餐會に臨んだ、午後は滿鐵大連鐵道工場を視察する豫定である、尚候補生の一行は埠頭における講演終了と共に二班に分れ滿鐵旅客課員の案内で午前中は日滿滿洲館、滿蒙資源館、工業[illegible]を見學、正午ヤマトホテルにおいて中食を採り午後は中央試驗所、大連窯業工場を見學午後四時大廣場にて一先づ解散した、しかして明十三日は一日甘井子石炭積取港を見學すると

市川猿之助が 松竹と絕緣
一門七十餘名を引具 正月早々市村座で旗揚げ

【東京十二日發電通】因襲と[illegible]に躊る歌舞伎界に現狀打破を叫んでゐる歌舞伎新人派の總帥市川猿之助は、歌舞伎新人の向上を期し父等春秋座を組織し歌舞伎新人の陣營として同志會を組織しこれを發足し春秋座を解散せれば松竹は猿之助に於て松竹との紛糾が表面に現れ松竹は去る九日猿之助に對し「同志會が猿之助統一の下に圖る」と申し込み、猿之助は直にこれを拒絕したので猿之助は遂に松竹と絕緣し市村座にて寶樂八百藏、小太夫、寶子郎、四郎を始め一門七十餘名の大一座を率ゐて六代目菊五郎の去つた市村座に據つて正月興行から華々しく旗揚げする事になつた、一座の新興の氣は凄まじく一門の外にも現代歌舞伎界の陋習に不滿を抱く者もあるので、之れ等の俳優も猿之助の旗下に加はる模樣で新人猿之助の今後は非常に注目されてゐる

石橋子に 五人組匪賊
人質を拉去す

十一日午後七時ごろ本溪湖警察署管内石橋子驛附屬地の某支那人運送業者方に五名の匪賊侵入し金品を強奪のうへ來訪中の邦人一名を人質として拉去した急報により警察署では守備隊と協力して追跡したが暗夜にまぎれて遂に縣界に逃走した、本溪湖管内における匪賊被害はこれが本年最初のものでこれら匪賊は撫順の奧地から潛入したものと見られてゐる【本溪湖電話】

日に同店の給仕を頼むに遠東ホテルへ招かれて其の歸途から行方不明となり未だ所在が判明せぬので十二日父親より小崗子署あて搜査方を願ひ出た

卅男行方不明

市内惠比須町三七、高橋伊[illegible](二[illegible])は市内霧島町家具商[illegible]商店[illegible]雄(二[illegible])は市内[illegible]

流石に年の瀬 違反が多かつた
十日の交通安全デー

十日の本年最尾の交通安全デーは歲末の繁雜で違反件數非常に多く大連署で取扱つた自動車の告發十二件、[illegible]二百十九件、自轉車の告發三件、說諭三百四十一件、馬車の告發[illegible]件、說諭三百六件、人力車の告發一件、說諭三百七十二件、荷車の告發一件、說諭三百五十二件、步行者の告發一件、說諭五百二十件であつた

看護婦が 大暴れ
京大病院寄宿舍の騷ぎ

【京都十二日發電通】十日午後八時半ごろ京都帝大醫學部附屬病院寄宿舍から突然喊聲が揚り看護婦達は窓硝子を手當り次第に滅茶滅茶に壞し始めたので川端署から警官が驅附け約二百名の看護婦を禁足して取調中であるが、去る三日解雇された看護婦廣田きよ(二三)外二名が寄宿生を煽動したものらしくその裏面には京大學生が介在してゐるものと睨まれてゐる

歲晚の街頭 一分間 (D)

お茶の客にも 賣らねばならぬ媚
「難有う」で送るエプロン女 チップどころかアラッ情ない

◆…「ありがたうございます」カン高い聲が寒夜の大氣をさ切るペンキで塗ざつた喫茶[illegible]を押開いて飛び出た男の後から影を追ひ縋す樣な張聲と黑みがかつた唇二枚、エプロンとピュア…[illegible]口い餘白が喉を抉つて甲高い「ありがたうございました」

◆…「またいらつしやいれ」と嬌はモウ一[illegible]叫んだ、が男は自動車の開いた扉の前に立つて動かない

ぼんと扉を叩いて送つたつもり、と男、「おい君、自動車賃がないんでれ……さつきの」「あらおつり……?」と驚いたしなをして贈込んだ女が持つて來た五十錢玉一つ「さよならつ」と驅込んだ自動車は既に辻をぐつと横へ

◆…「ちつ」と吐き出して扉の中へ消えた女へ一美代ちやん、今のレモンチー三つで六十錢よ」

不穩宣傳ビラ 撒布犯人？
沙河口署で二支人引致

沙河口署高等係では十一日夜管内某方面より年齡廿四、五歲の[illegible]不穩の支那人二名を引致して木本高等主任が嚴重取調中であるが右支那人は去る十一月七日の勞農革命記念日及び十一日の廣東暴動記念日に際し市內各所に不穩宣傳ビラを撒布した、有力なる容疑者らしく、同署高等係では十二日來係員を各所に派し引續き嚴重取調中である

關東廳の 賞與
十六日に發令

關東廳の本年末賞與は既報の如く政府の[illegible]は減俸等の關係で從來より平均五分の一を引下げ支給することゝなり十一日部局長會議の結果來る十六日を以て發令さる由であるが、一部[illegible]務局長以下同廳高官連の本年末賞與は例年水社會、營議會、警察協會、赤十字、愛國婦人會、果樹組合等々の各公共團體より會長或は理事、主事、幹事等の名目でそれぞれ相當の贈與があつたのが本年は五寺は辭退と全廢も同樣の不況を反映することに決定したので、局長以下事務が悲しいながら辭任を見下より俸給が整ふことゝなつた

主義者風が 謎の刄傷
列車中の怪事件

【[illegible]十二日電通】十一日午後十一時十分東京驛發下り大阪行二三等列車が御殿場を十二日午前三時三十八分發進行中同列車後部より三輛目の三等車に乘つてゐた三十六、七歲位の主義者風の男が隣席に乘合はせてゐた東京府下王子東京セルロイド會社員赤堀三郎(二〇)東大農學部一年生佐藤俊(二[illegible])に話し掛け二人に酒を勸めた上短刀を出して斬りつけんとしたので大騷ぎとなりこれを取押へんとした乘客數名が負傷した、このため列車は掛川より一驛出た所で緊急停車し乘務員を走らせ他の乘客全部を他の車に移し、掛川驛に臨時停車して靜岡縣警察部員、警察署員、警察官隊等協力して嚴重[illegible]を取押へたが住所、氏名の供述が見えぬので取調べると[illegible]より逃亡から[illegible]所に飛び降り數名共車輛を破つて人事不省となつてゐるのを發見手當中である

練心館開場式

市内若狹町六十二番地に新築の練心館武道場では十四日午後一時から移轉開場式を擧げると

「[illegible]」の特約[illegible] 市内伊勢町の一[illegible]では今回京都における字野三吾氏の作製せる「[illegible]」を賣出すことになつたが、右は新時代の裝身具としてよいと

侠艶一代男 (138)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

廓の血の雨（十）

「鐵にはにかむんだれえ。ぢやア秘一人で召し上るかられ」

おさしみお鉢は、老婆と三蔵を待たせて、悠々と熱燗の酒を五郎入茶碗で一杯乾て、まだ飲み足らぬ舌なめずり、おでんやの店先を立ち去りかれた様機である。

鐵から三蔵と、老婆が急き立て引きずるやうに手を引いて、通り筋の大門口近い、揚茶屋の家の店先へと立つた。

奥から粋な内儀が飛び出して

「入らつしやいまし！、さアどうぞ」

と、口では愛想よく云ふものゝ、妙な風態の三人連れに怪訝な眼を据て、ジロ〳〵と見詰めてゐた。

「加州のお得意、要木の旦那に……」

と、三蔵が皆まで云はないうちに

「まア要木さんのお連衆でございますか？」

内儀の顔にホッとした、やれやれと云ふ安心の色が浮いて

「先刻からお待ち兼れでございます。さアどうぞ……」

と、心から迎へる風にいそ〳〵と先に立つた。

仲間折助風情の遊びなら一朱か二朱の小格子がふさわしいのに、揚茶屋から贅澤な振舞は、今は兎に角、昔の近習役、さすがに隠しは知れない所と見える。

「おう、三蔵さんか？」

階段下にがや〳〵と騒がしい話聲に聲音、加、賀の鐵太郎が席を立つて、出迎へるのを

「へえ、遅ふなりやして相済みません」

その後からへべれけに酔つたおさしみお鉢。夜鷹遣手の老婆の怪しい一組がぞろ〳〵と二階座敷へ縺れ込んだ。

鐵太郎は、待つた三蔵一人と思ひの外、この意外な仲間まで連れてきたので不愉な眉を寄せて

「お前たちも一緒か？」

「あい、嫌がられるを承知のすけお邪魔に上りました」

べつたりと、鐵太郎の膝へ寄り込み、膝を崩して

「ねえ、鐵さん、駈けつけ三杯さや、ら……意地の悪い所を見せて、おはもじながら、盃を一つ下さいよ」

鐵太郎は、一人でチビリ〳〵と飲んでゐたと見える膳の上から、盃を取つて、無言にお鉢へと差した。

「まア嬉しい！鐵さんから直々にお盃を頂かうなんて、思ひもかけない。犬も歩けば棒に當る。野暮さんの御利益より乾度お酉さまが今夜は粋を利かしてのお取持かと考へると、秘アゾク〳〵して嬉しくなつちやつた。ついでにもう一つ頂戴！」

紅い蹴出しが膝へ流れて、ふんだんに色ッぽさを撒き散らし、鐵太郎の膝へ右手を置いて

「鐵太郎さん、鳥渡鐵さん、秘たちが乗り込んでお邪魔さま。馴染、叶家の一葉さんとしつぽりと濡れる積りの所を、本當に済みませんれえ」

と、嫌味まじりにしげ〳〵と下から覗き上げたが

「あら！鐵さん、そつぽを向いてしまつて、意地の悪い！だつて秘ア一葉さんを助けた命の大恩人ですよ。何あらしの船の上で、死にそうな、身を躍らせて……揚句の果てに、見殺しにするにしてざんぶりと、秘が助けてあげたんですよ。何も今更に恩義を賣つて、鐵さんをどうかうしやうと云ふケチな根性は持ち合さないが、でもれえ鐵さん。そこが魚心あれば水心、少しは察して下さいよ」

「その話なら、一葉から聞いて知つてゐるが、何も俺と一葉と、どうかう云ふ仲でなし」

「おッと、そいつは駄目！嫉くらい時江戸で貼り出しの加賀藩の鐵太郎さんと、廓で名うての叶家の一葉、秘ア似合ひの仲だと睨つてゐるが、樣合から秘が勝手に惚れたからッて、鐵さん、お前さん、迷惑でございますかえ！」

鐵太郎も、茶屋の内儀や人前もあり、若々しい頬を浮べて、酒を含んでゐた。

思ひ出——ルビッチ監督のメトロの作品、久しぶりでラモンナバロの端麗な姿が見られる、相手役はノーマ・シアラー・ユットナー博士はジヤン・ハーショルト、十三、四兩日協和會館の慈善映畫會で上映

キネマと演藝

大連愛吟會の義士會　十四日遊樂館で

大連愛吟會同人は十四日夜六時から遊樂館で義士會（琵琶演奏會）を開くが、演奏曲目並に演奏者は左の如し

ビクターレコードの招待舞踏會　來る十三日開催

梅若緑葉會　謡曲囃子納會

大劇初日讀物

銀座セレナーデ

第廿六期入滿日勝繼碁戰

ラヂオ

滿日各地版

長春

北滿出稼苦力 土着の傾向

歸還者の數減少

北滿出稼中の山東苦力連も十月頃から續々歸郷しつゝある、本年は鄭安の關係上洮昂、吉海線を利用する向が多く、長春通過の南行數は非常に減少してゐる、尤も今春長春經由で北行した苦力は八萬九千餘人に過ぎず昨年の十二餘萬人に比し約二萬九千人減少してゐるので今冬の歸還苦力數も減少は當然ではあるが、今年度の解氷期である二月下旬から十一月までの出稼苦力及び移民の長春通過數に徵すると、今年度の歸還南行の激減は苦力連の北滿土着の傾向を看取されるさ

	前年度	本年度
二月	二、一六五	六、四四一
三月	三八、九〇三	二三、六九三
四月	三〇、五三一	二〇、八六三
五月	一六、四八六	一二、三九二
六月	六、九四一	四、一九三
七月	八、二一三	四、七五二
八月	六、六九一	五、四四四
九月	五、三三七	四、五二三
十月	五、九一五	四、〇五一
十一月	五、一六二	二、七七八
合計	一二五、九四四	八九、一三〇

右の數字は滿鐵運行の苦力列車利用者で此の外に普通車による北行移民苦力のあるのは勿論である

對抗策功を奏し 日本炭賣行恢復

長春の石炭賣行狀況

石炭需要期に入つた目下の長春における貯炭場の石炭賣行を見るに最近支那炭の進出著るしく撫順炭の販路も壓迫されがちだつたのに鑑み仁和洋行が率先して第一第二特並等の新評價を附し對抗的に價格を低下したので、日本炭のその賣行も恢復し最近では一日平均約五百噸を同洋行の手で供給してゐる、一日平均販賣高及びその價格を類別すると左の如くである

△仁和松茂兩行の分

特並　四八〇噸（特並一等、二等三等を含む）噸當り一等九圓、二等八圓、三等六圓八十錢

中塊炭　四五噸（噸當十六圓六十錢）

塊炭　九（噸當十五圓）

本溪湖炭　一七噸（噸當十七圓）

△滿鐵販賣部の分

特並　四〇〇噸（仁和洋行に同じ、他炭は無し）

一方、支那炭は吉林奶子炭石嶺の供給を受けてゐるが、一日平均約二十噸積貨車三十臺位の數量約六百噸が消長してゐる、而してその賣行は

特並　二〇〇噸（噸當り金換算二等二〇噸　三等七〇噸　撫順炭は同樣）

となつてゐる、尙吉林ハルビンからは夫々の貯炭場で選炭加工したもの一日約七百噸が選炭されつゝあるさ

新署長の着任

新長春警察署長武波着治氏は來る十六日七時着列車で赴任の豫定である、尙石井大連警察署長の赴任期は武波氏の着任前になるかさもいはれてゐるが目下の處では未定であるさ

奉天

附屬地における 支人の建物保障

滿鐵陳情に應ぜず

町のニュース

稅捐局員の瀆職 四十餘名を逮捕

公安隊長等釋放運動

鐵嶺

怪支人四名逮捕

支那宿で格鬪の上

劇藥で自殺

勇敢な刑事を慰勞

鳳凰城

日本人を殺害し 列車を顚覆

石頭城に根據を有する 韓國獨立革命軍豪語

營口

經調第二部會

開原驛事件 判決言渡

大森部長巡視

辻强盜捕はる

公安隊の兵器

四平街

戰慄せしめる 計畫的犯行

四洮線馬賊襲擊事件

無錢遊興で 懲役二年

脫線！と思ふた瞬間 列車は顚覆した

佐藤氏遭難を語る

哈爾濱

各銀行會社 ボーナスの豫想

第一位は三井物産

風呂敷

慈善會の好成績

本年の寄附四百卅圓

母の會講演

途中下車有効

記念物の寄附金

寄附金

バルコニー

濱江雜俎

十二名の馬賊

片平氏講演會

大澤氏來公

本溪湖

村上理事巡視

卓球個人大會

本社支局主催

公主嶺

特別警戒

十日から開始

スケート會員

震災義捐金

震災義捐興行

如何がはしい藥種商には 斷然營業許可を取消

禁制品取扱商人増加に鑑み 關東廳調査に着手

最近、藥種業者の麻醉藥取締規則違反者が非常に多く、中には本業の商賣はそつち退けにしてモヒ、ベンゾリン、ヘロイン等の禁制品取扱ひを專門にしてゐる不正商人があるので、關東廳ではこれ等不正人物に藥種業を許可して置くことは非常な弊害があるとの見地から札付きの藥種商に對しては斷然營業許可取消の大鐵鎚を下すべく、管下警察署に命じ調査を進めてゐる、大連市内でも既報の藥種商石川萬藏こと石川萬次郎が四萬圓出資して同業の井上誠昌堂こと三澤成家が上海のユダヤ人から密造ベンゾリンを摑ませられ四萬圓詐欺にかゝつた事件あり、其他表面藥種商を看板に裏面は麻醉藥の密輸と密賣を公然と行つてゐるものが多數あるので徹底的調査の上嚴重の鐵鎚が下されるものと見られてゐる

方面委員と參事の顔觸れ決まる

きのふ關東廳の認可で辭令交附 愈よ大連市に實施

方面委員制度は十一日同規程の發令と共に大連一圓に實施される事となつたが、大連民政署から申請中であつた委員四十名（三名の推薦候補者は旅行中に就き辭令交付不可）參事九名も十二日午後三時關東廳から認可があつて左の如く決定、いよく陣容が整つた

方面委員

第一方面　日出町區臨屋次郎▲明治町區藤山一雄▲千代田町區淺野条三郎▲南山麓區高橋甲太郎▲薩摩町區藤田秀助▲近江町區中川邦四郎▲霧島町區榮木榮太郎▲山縣通區國政與三郎

第二方面　紀伊町區高堂武則▲日本橋區柴沼繁▲松林町區永井軍治▲監部通區畑中佐太吉▲濱町區河合香太郎▲大山通區坂本治一郎▲伊勢町區未定▲入船町區未定

第三方面　磐城町區松田清三郎▲信濃町區米山福造▲西廣場區圓橋六太郎▲越後町區未定▲西公園町區市原三六郎▲若狹町區西川虎太郎▲春日町區品田直知▲嶺前北區有倉善次▲嶺前西區福田熊治郎

第四方面　伏見臺東區山川吉雄▲伏見臺西區利根川龍作▲小崗子區香宗我部操▲霞町區結城清太郎▲大正通區桂城門三郎▲沙河口區小松周吉▲星ケ浦區千葉響治▲聖德街區鍋島五郎▲白菊町區島田道隆

第五方面　千代田町區郭子彩▲明治町區[illegible]慈民▲近江町區由子源▲紀伊町區黄信之▲監部通區遲子絆▲小崗子南區徐惠齋▲小崗子北區徐增圖▲聖德街區趙成德▲沙河口許億年

方面參事

大連警察署長石井金三郎▲小崗子警察署長三浦貞三▲沙河口警察署長久下沼英▲水上警察署長飯島慶藏▲大連市社會課長濱哲三郎▲滿鐵地方課上村哲彌▲滿鐵衛生課長金井章次▲辯護士河内山武雄▲大連醫師會長辻慶太郎

大連アスレチック倶樂部役員改選

大連アスレチック倶樂部では十一日午後四時三十分より「いろは」に於て總會を開催、役員改選の結果左記の如く決定した
▲評議委員（本社方面）小野賀源一郎、松重秀雄（關係方面）渡邊（埠頭方面）福岡福吉、三國一二三（社外方面）水谷善一、福元義信▲幹事　高橋俊夫、秋月寅義

名古屋城は今後國寶になる 城の國寶指定は始め

【東京十一日發電通】宮内省から十一日名古屋市に御下賜になつた名古屋城に對し文部省は十一日國寶保存會に掛け審議の結果これを國寶とするに決したが城の國寶指定は名古屋城が始めてである

軍艦衝突事件の原因は舵の故障 査問會の調査終る

【東京十一日發電通】去る十月二十日演習中行つた巡洋艦阿武隈（艦長野原大佐）北上（艦長園田大佐）の衝突事件は査問委員會にて調査の結果原因は舵の故障に在ること明白となつたので委員長荒木中將は十一日午後一時半海軍省に出頭安保海相以下に對し調査の經過を詳細に報告した、而して責任者の處置については不可抗力に因る結果なるため軍法會議に附するやうなことなく懲戒處分の程度で濟む模樣である

濱江第三監獄缺食同盟事件

【ハルビン特電十一日發】濱江第三監獄の囚人王某毆打致死とハンガーストライキの報が傳はるや東北當局は狼狽し監獄騷動のため緊急會議を開き支那新聞を買收し、事實無根の記事を掲載した電通の本稿の取消
一、事實無根の記事を掲載した電通の本稿の取消
二、領事の謝罪
三、かゝる記事を掲載せぬことを掲載せしめ本櫃氏に監獄内の毆殺を求めたが探聞するに事件は事實行はれ取さ毆打致死せしめた看守と親戚關係のため上長に知れるを恐れ隠蔽をなしてゐること判明した

年賀郵便の特別取扱ひ

來る二十日から開始 百パーセントの宣傳に大童

慌しくも年の暮が迫つて來るので遞信局では來る廿日から年中行事の一つである年賀郵便の特別取扱ひを開始する。不況々々の叫びに虚禮廢止、生活改善等と宣傳されてゐるが、滿洲への出稼人には何うしても出さればならぬ年一回の儀禮である、切手やハガキの賣捌けが唯一の收入としてゐる遞信局ではこの時とばかりに職員總タラップで十二日夕方からポスターを貼つたり滿電屋上スカイサインの準備を始める等百パーセントの馬力をかけてゐる、集まる賀状の洪水は遞信講習所の生徒を各局所に配置して整理しやうと云ふ腹立、今からテンダクくの忙しさである【寫眞は東公園町郵便所で】

對艦隊戰の大連道場軍

既報の如く入港中の「八雲」「出雲」兩練習艦隊候補生及び下士官對大連道場の歡迎柔劍道試合はいよく十三日午後四時三十分より滿鐵大連道場に於て擧行されるが十二日午後一時より出場の候補生及び下士官來場猛練習をなすところがあり可成り見るべきものがあるから大連側も相當の苦戰はまぬがれないであらうと豫想されてゐる、なほ大連側出場選手中對候補生チームは大連軍生中よりピックアップしたもので大連側のメムバーは左の如くである

柔道　▲對候補生戰選手　加藤登志男、田中保、横田享、松岡清行、中橋正太郎▲對下士官戰選手　岡部勝馬、平山不二男、田中虎男、成松義清、藤井勇義、石津岩雄、奥川繁、中川丈夫、桑名健一、井上政男、内田史郎、今井八千雄、飯田誠一、山本爲四郎、山野三郎

劍道　▲對候補生戰選手、光富健一、湯口電齋、是枝熊吉、荒川好一、篠原清一郎▲對下士官戰選手　船田清一郎、小泉武吉、只熊猛、坂場修、山本健一、加藤一郎、安藤昌二、所崎弘、大森政雄、荒川隆三、白水清、安達武夫、日野光廷、濱口初芳、三瀬武文

蒙古丸人情悲劇

一年越し海から海へ 旅するものゝ悲哀

大汽所有蒙古丸は昨三日前約一年ぶりでアメリカ巡航から解放されて入港したが、今次の航海中に痛ましい人情悲劇がある、同船乘組水夫天津生れ古明（[illegible]）は同船のアメリカテキサス州ピッコトン港に碇泊中船艙において縊死を遂げたが原因は天津においた花嫁の身を氣遣ふ餘り猛烈なホームシックが昂じたもので當時乘組船員等一同もその心中を察して一同誠心こめて遺骸を始末した、同人はかれが故郷の嫁に送るべき給料を貯蓄してゐてその額は約三百圓に及んでゐるが、大汽本社でも同情して天津にある新婦を呼び出し別に慰藉料として金一封を包み十一日これを贈つた

しめやかな通夜 燒死の牧野大審院長夫人

【東京特電十二日發】無慘の燒死を遂げた牧野大審院長夫人の死體は十二日午前十時半燒跡より發掘し檢屍檢事の檢視を濟ませ邸宅で棺を造つて納め白布を纏ひ令息大郷三郎氏を始め近親の者集まりしめやかな通夜が營まれた、夫人と共に燒死した女中田中みつ妹の死體も[illegible]在京の親戚立會の上下に發掘し一應近方に收容の上郷里の家に安置し遺骸の上京を待つことゝなつた、なほ火傷した牧野氏は極めて輕傷である、いさ子夫人（既報いさ子は誤り）は府下入新井新井宿一五二七大東證券取締役大橋三郎の令妹で明治七年七月生れである

山梨大將の辯論に入る 朝鮮疑獄公判

【東京十二日發電通】朝鮮疑獄事件第九回公判は十二日午前十時半から東京地方裁判所に開廷、今日からいよく山梨大將のため各辯護士の辯論に入り先づ中島辯護士山梨大將の無罪論を述めた

電車回數券の福引賣出

滿電では電車利用者に對する一つの奉仕として今度福引附電車回數券賣出をやるがその方法は甲種五圓券（一圓券五冊）抽籤券五枚附、乙種一圓券抽籤券一枚附で電車内及び常盤橋、水源地の二電車派出所にて十二月十一日より同三十日まで二十日間發賣し抽籤券との引換は常盤橋、水源地、小崗子、春日町、敷島廣場、埠頭の六派出所であつてその引換期限は三十一日限（以後無効）となつてゐる抽籤券は甲種一千枚、乙種一萬枚で引換の都度警官立會の上抽籤し電鐵派出所及び滿日、大連兩紙上に發表する筈だが景品は常盤橋本店及三越に陳列但し引換場所は三越で二十五日から三十一日までに當籤者と引換ると無効であると、なほ甲種一等當籤者で青島上海視察旅行希望者は廿四日迄に電鐵庶務課に申込めば觀光局主催旅行團に參加せしむると

優良カフエー

遼東タイムス社にては十三日午後六時より扶桑仙館において優良カフエー推薦投票當選店に目録贈呈を行ふと

旅館にも閑古鳥—

師走決濟を諦めてか 歳末の滯在客が激減

◇…急がしいこの代名詞につかはれる師走は商賣人の決濟時期、日本からの商取引決濟に渡滿してくる旅客もグツと殖えるのが毎年の例だが、今年ばかりは市中旅館に閑古鳥が鳴かうといふ閑散ぶりだ、旅館人名簿を繰りながらの旅館の番頭さんの愚痴に不景氣は旅客の尻に火を付けるやうなものだとある、揉み手しながらの師走決濟相談も到底この不況では駄目だと諦めてか商人の滯在客がメッキリ減つて、それに

◇…宿泊　日數が恐ろしく短くなつた、一寸氣の利いた商人だとなか一週間の滯在は普通とされたものだつたが、今年は不景氣風に煽りたてられて凄じいスピード化だ、歐洲風な旅行法だなぞと夜汽車で着いて明日はもう發つて了ふ要領のいゝ商人も多くなつた、舊正月はまだ三月も先だが、誠實な支那人旅客はそろく日本の師走には出端めたものだが、これも御多分に洩れず銀安に脈擬されて山縣通りや小崗子方面の支那宿も寥しい

◇…閑散　ぶりで李さん、鄭さんの奥地商人も顔を見せないホテル業者は流石に不景氣時季だと諦めて來春の遊覧客誘致宣傳を考へてゐるがそれにしても今年はアンマリひどいと溢す、バス付一等寢台料から二等への格下げはまだいゝ方でまごくすれば保りボーイのチップも出ない客もある、鐵道案内、船舶會社どこもこゝも旅客相手の商賣は寒い冬を今年は一層嚴しく感じてゐるらしい

慈善映畫會 協和會館に於て開催

日時　十二月十三日（赤券）十四日（青券）午後六時半より
會費　會券一枚金五十錢
映畫　昭和五年觀艦式寫眞一卷、メトロ社特作「思ひ出」（原名ハイデルベルヒ）十卷
主催　大連市役所社會課
後援　滿鐵勞務課　大連新聞社　滿洲日報社

密獵を發見され巡査を慘殺 鹿兒島在の親子四人で

【鹿兒島十一日發電通】鹿兒島市外伊敷村小山田駐在所巡査藤崎良一（[illegible]）が八日朝同村山中で射殺されてゐるのを村民が發見伊集院署に急報したので同署總員犯人搜索中容疑者として檢擧した日置郡東山村農堀内善次郎（[illegible]）同人息子三人が慘殺したことを自白した、原因は親子四人同日未明狐の密獵中同巡査に發見されたゝめで長男政一のみは自分一人の兇行であると四人共謀を否認してゐるが共謀の形跡充分であるため目下取調中である

荒れ廻る共産黨員 朝鮮人家族を虐殺

鮮支住民はなは恂々 百草溝管内の慘事

【間島特電十一日發】八日夜九時百草溝管内大坎子、新興村に共産黨員十餘名が現はれ鮮人林某の家族四名を虐殺し更に支那人一名を射殺の上その家宅を放火全燒せしめた後鮮人大地主全某方を襲ひ家族四名を虐殺したので同地住民は戰々百草溝に避難してゐる、鮮百草溝及び天寶山の奥地方面は我が官憲の手が延ばされぬ爲め支那官憲のみが取締つてゐるのでまだく此の種の慘害を見るべく他地方の鮮支住民は恐怖に包まれ悲慘な狀態にある

南滿洲保養院 基礎工事に着手 建築は四月ごろから

滿鐵が御大典記念事業として小平島に建設する南滿洲保養院は土地問題が決定せず工事着手が遲れてゐたが先日本問題も關東廳との諒解成りいよく先づ敷地一萬八千三百餘坪の地築、盛土、土留石垣工事に着手することゝ決定、工費六千二百六十六圓にて福昌公司の手にて請負はせることゝなつた、なほ建築工事は解氷期を待つて四月ごろから着手の豫定であるが請負者は未だ決定してゐない、因に地均工事竣工豫定日は五月十日である

民政署長挨拶

辛島大連民政署長、田中大連市長は富田民政署庶務主任、眞鍋市總務課長を随へ十一日午後二時半入港中の練習艦隊旗艦「八雲」に左近司司令官を訪問挨拶したが、なほ左近司令長官は十二日午前十時半民政署、市役所を訪問答禮すると

滿鐵の映畫會

滿鐵では十一日入港した練習艦隊乘組員に對し滿洲に關する概念を與へる爲め滿鐵が獨に撮影した滿洲風景寫眞を十一、十二兩日午後六時から協和會館で觀覧せしめた

本社通信部開設披露映畫會

本社沙河口通信部開設披露愛讀者慰安活動寫眞大會は十一日午後一時から沙河口劇場で開催先づ木下に入り「三人吉三」を上映の後販賣店主の紹介にて本社大原支配人登場、通信部開設につき挨拶を爲し新通信部長川島富雄氏を紹介し再び映畫に移り「ニーナ、ペトロヴナ」を上映、滿場拍手裡に五時第一回午後の部を終り同六時半より第二回夜の部を開始、佐藤編輯局長及び川島通信部長挨拶の後したが午後、夜間を通じて來場者おびたゞしい數に上り沙河口劇場始まつて以來の盛況であつた、來場者一同は我が社特選映畫に魅惑されすばらしい盛況裡に午後十時散會した

貞奴訴へらる

【東京十一日發電通】麹町區永田町川上兒童劇團主貞奴事川上貞子は赤坂區青山南町の河野某より東京地方裁判所に貸金一千七百圓支拂請求の訴へを提起した

誘拐された少女八名 天津から引取に

最近小崗子署にて婦女誘拐嫌疑として逮捕された河北省天津縣居住の王張氏（[illegible]）外一味五名は張氏と共謀誘拐の手にかゝつて天津方面より誘拐されて來た八名の少女は目下市内惠比須町宏濟善堂に收容し保護中で、近く天津婦女救濟院より引取りのため來連する筈である

故岸田畫伯遺作展

故岸田劉生畫伯遺作展覧會は來る十三十四の兩日、劉生知人有志主催の下に日本橋圖書館で開かるゝことゝなつた

兩署長轉任挨拶

十日附關東廳辭令を以て轉任を命ぜられた石井新大連署長、三浦小崗子署長は十一日揃つて本社に來訪挨拶を寄せた

暴風警戒

十二日午後三時三十分南滿洲一帶に警戒す

けふの滿日講堂

▲遼陽商業實習所毛皮其他商品販賣賣出會（午前九時より午後四時まで）第二講堂

海の唄 一二四一

仲木貞一作 林唯一畫

雲間吹く風（四）

からした京子の烈しい痙攣を起こした原因は、端なくも怨仇同志が、運命のまゝに乗り合した最後の解決へのワンステップだつたのだ。

想ふものに想はれず、愛さぬ人から愛された月枝の恨みの昂奮が、終に京子に對して毒藥を服ませたといふことに終つてゐた。

さつき、船室に用意されてあつた葡萄酒を不用意にも飲んだことから端を發して、和雄も京子も終に苦痛を訴へるまでになつたのだが、この毒藥と同じ効果の精神的な毒を、月枝は幸吉にも同じやうに盛つたのだつた。

といふのは、幸吉の神經の昂奮を利用して、京子と和雄に戀の恨みをはらさせやうとしたのが、月枝の策謀なのだ。

幸吉は物凄じい暴風雨の音を耳にすると、それまで陰鬱に沈みかけてゐた變態的な意識が、俄に殺氣立つて了つた。

彼は船室を出ると、夢中になつて甲板に驅け上つてみると、夜半の嵐は、また一層物凄く吹き荒んだ。

陸地もなく、家もなく、人影もなくて、一點の明るみといふものがない許りでなく、ものゝ陰影といふものも一切見えない大海原の、その海原と大空との區劃さへも見えぬ。たゞ一面の暗黑裡に、潮は鳴り渡は吼えて、宛然怒濤天を衝くかとばかり想はれる。飛雲は去來し、風神怒つて天地を覆へさうとするやうな神秘的自然の偉大さに幸吉の小さな哀れな魂は、全くおびえ切つて、暫時、放心したやうに雨の中に突ッ立つてゐたが、やがて忽ち大きな聲で笑ひ出した。そして、

「あッ！あッ！あの火！あの火だ己は何もかにも皆焼いてやる…」

と、暗黑裡に閃く電光を指しつゝ叫び躍る。幸吉の心は最早善も業も名譽も恥辱も感知出來なくなつて了つたのだ。

癲狂のやうになつた幸吉は、また追はれる人のやうに甲板から驅け下りて、それでも自分の船室に入ると、白い藤の手籠から紅い林檎と共に置かれてあつた小刀を取り出した。

彼はそれを手にして、一振りしごいて試みたが、今、暗黑裡に閃いた、光のやうな美しい小氣味のよい感じは得られなかつたので、此度は旅鞄の中から、鮪刀をとり出した。鮪刀は、やゝ小氣味のよい閃きを見せた。

幸吉は、それをひつさげて廊下に出た。

烈しい汽船の動搖につれて、鮪刀はをり／＼其處邊の柱や壁の角に喰ひ込んだ。彼は焦れつたさうに、それを引離し／＼していつたびつしよりと濡れて足にからまる着物の裾をからげて、下から白い長い脛が二本、灯も消されがちなうす暗い廊下を、のそり／＼と踏みしめてゆく姿は、寧ろ亂りがないだけに不調和極まる氣の抜けた剽盗のやうである。

彼が洗面所に近い廊下の前で、ふと思はず振りかざして放つた鮪刀の電光の下に「あッ！」と魂ぎる聲がして聲もろともに、紅い血の迸しりが、白い肉の上に飛び散つたのを、幸吉は意識した。

「やあッ！」

彼も思はず、かう聲を揚げて叫んだ。それは甲板上に見た、電光よりも、一層、彼の狂つた心を惹きつけるには充分であつた——凄愴にも美しい閃光だつた——

さうして、幸吉は、勢ひ込んで其の白い肉體を引つ掴みながら、もう一度鮪刀をふりかざした時、そこに飛鳥の如く飛びついて、その鮪刀をもぎ取つたものゝあることを、彼は呆然と意識のうちに感じた。が、次の瞬間、その剃刀は自分の脇腹の邊に、ぐさと刺されたことも、だん／＼遠くなつてゆくその意識のうちに感知された。

幸吉は誰人かに刺されて其處に斃れたのだつた。

此の滑稽染た惨劇の最中に來合せたのが月枝である。月枝は、今幸吉を刺したのは誰であるか解らないが、そこに血潮に染まつて斃れてゐるのが京子であるとだけを發見すると、或る不思議な方に全身のわなゝくのを覺えながら、京子を自分の部屋にかつぎ込んだ。

ろげ

人　エロがどうあらうとモデル職に生き　撫順　仙　派

地　プロマイト水着一つで町へ出ろ　大連　若葉　冠

天　握られた手を貸して確くウエトレス　大連　牛　可

軸　猥談の佳境飛入する年増

新年川柳募集

▲課題「羊」一人五句以内
▲〆切は十二月十五日
▲大連市能登町十高橋月南宛
▲賞金天（五圓）地（三圓）人（二圓）

新年俳句募集

▲課題「社頭雪」
▲句數一人五句以内のこと
▲締切は十二月十五日
▲封筒に滿日俳句と明記
▲原稿は東京市牛込區若松町八二島田青峰宛
▲賞品　天五圓、地三圓　人二圓

霞吟社大會吟

小林茗八選

「エ　ロ」

金だけが欲しいの無に脱けぬ義理　撫順　洋　庭

支部のエロラッキョの様に締めつける　撫順　酔　雷

五　客

惚れた瞳と惚れさせた瞳はピタリ合ひ　大連　水　舟

ボックスのエロを其儘乗せて行き　大連　天　悟

映畫で見るズロースのゴムの緩　失　名

末の子のエロ案中を煙に巻き　大連　桂　馬

ダンサーのコンパス九十度以　大連　可

新刊紹介

▲同仁（十二月號）國際價還と文化事業（貫志英夫）滿蒙、北支及朝鮮の藥草所見（不戸谷勉）支那婚禮の話（井上紅梅）その他（武拾錢、神田區北神保町廿同仁會

▲明德論壇（十二月號）拾錢、東京芝區田村町其…

▲映畫教育（十二月號）巻頭言、活映教育運動の過去三年を顧みる（水野新幸）教育勅語と活映教育（谷本富）ソウエート文化映畫講座（袋一平）（十錢、大阪毎日新聞）

▲農民（十二月號）方法理論の確立へ（山川時郎）「我等の態度」と農民文藝（寺神戸誠一）農民文學と思想（十村奉）戯曲戦火（小須田薫）誤解された權利（倉本圭介）（十錢、東京府下杉並町全國農民藝術聯盟）

▲理科教育（十二月號）主張、首相の遭難は教育者に何を教へるか、その他（四十錢、東京小川區其社）

▲文藝倶樂部（新年號）日本一人氣鑑、各方面の人氣の第一人者二十數氏の寫眞、略傳、創作、猩々の唄（白井喬二）マルの成程（山中峰太郎）旗本退屈男（佐々木味津三）白鬚物語（柳亭種信）女人極樂（辰野九紫）東洋風雲兒（渡邊政）虹の彼方へ（水谷準）流る・女人牢（谷川伸）金色怪鳥（國枝史郎）蒲田（長田幹彦）その他歌舞伎十八番大繪卷の外新年號に適はしい好讀物滿載（五十錢、博文館）

▲新天地（十二月號）不況の昭和五年を送る（巻頭言）滿洲における日本の使命、支那と滿蒙（船橋半山樓）一九三〇年の回顧（高橋源一）其他（卅錢、大連市楠町七四新天地社）

▲雜（共榮）新興樂雜誌發刊（新年號定價二十錢東京巣鴨一ノ一四四番英社發行）

▲接吻市場（單行本）（四六判五六〇頁定價一圓五十錢東京神田四六書院發行）